

平成 16 年度

まちづくり活動への参加に関する市民意識と
今後の参加促進に向けた仕組みづくりに関する調査研究

報 告 書

平成 17 年 3 月

札幌市 市民局 地域振興部
株式会社 地域開発研究所

[目 次]

1 . 業務概要	2
1 - 1 業務の目的	2
1 - 2 業務の内容	2
(1) 市民のまちづくり活動への参加状況や参加に関する意識、参加の阻害要因等の調査	2
(2) まちづくり活動への参加の促進に向けた考察及び報告書の作成	2
2 . 意識調査の実施	3
2 - 1 標本の抽出	3
2 - 2 調査の実行	4
3 . 意識調査結果	6
3 - 1 調査結果の概要	6
(1) 調査方法	6
(2) 調査項目	6
(3) 標本回収状況	6
(4) 調査結果の見方	6
3 - 2 回答者の個人属性	7
3 - 3 調査結果	8
(1) 概要	8
(2) 自主・自発的なまちづくり活動への参加経験	14
(3) 参加したことがあるまちづくり活動	18
(4) まちづくり活動への参加意欲	20
(5) まちづくり活動に参加しづらいと感じる理由	22
(6) 興味があるまちづくり活動	24
(7) まちづくり活動に関する情報入手方法	28
(8) 「市民自治を進める市民会議」の認知度	30
(9) 「市民自治を進める市民会議」への興味	32
3 - 4 調査結果の検証	34
(1) まちづくり活動への参加状況	34
(2) まちづくり活動の分野ごとの特徴	36
(3) まちづくり活動への参加を阻害する要因	38
(4) まちづくり活動への参加を促進する方策	39
(5) 「市民自治を進める市民会議」への興味（参考）	41
3 - 5 まちづくり活動への参加の促進に向けた考察	42
(1) 自由回答より	42
(2) アンケート結果の考察	44

1. 業務概要

1 - 1 業務の目的

市民ニーズの多様化、核家族化や高齢化の進行、地方分権や情報化の進展といった状況において、市民によるまちづくり活動は、社会に必要なサービスを提供する主体として、さらには新たな地域コミュニティの構築や個人の力や可能性を引き出す自己実現の場として、大きな役割を果たすことが期待されている。

そこで、市民のまちづくり活動への参加状況や参加に関する意識、参加の阻害要因などを把握して今後の参加促進について考察し、結果を取りまとめる。

1 - 2 業務の内容

(1) 市民のまちづくり活動への参加状況や参加に関する意識、参加の阻害要因等の調査

調査票の作成、発送、回収、確認、集計・解析を行う。調査方法・調査項目などは次のとおり。

ア 調査方法

- ・ 地 域 札幌市全域
- ・ 調査対象 市内に居住する満 20 歳以上の個人
- ・ 標 本 数 2500
- ・ 抽出方法 層化二段階無作為抽出法
- ・ 調査方法 郵送（往復）による調査
- ・ 調査期間 平成 17 年 2 月～3 月

イ 調査項目

- ・ まちづくり活動への参加経験・目的・参加分野、今後の参加意志
- ・ まちづくり活動参加への阻害要因、興味のある分野、参加促進要因
- ・ まちづくり活動に関する情報の入手経路
- ・ 市民自治条例の制定検討に関する認知度・興味

(2) まちづくり活動への参加の促進に向けた考察及び報告書の作成

調査結果を踏まえ、今後のまちづくり活動への参加の促進に向けた考察を行い、報告書としてまとめる。

2. 意識調査の実施

2-1 標本の抽出

- 1 母集団 札幌市内に居住する満20歳以上の個人
- 2 標本数 2,500
- 3 抽出方法 層化無作為抽出法

<手順>

(1) 層化

平成17年1月1日現在の住民票基本台帳人口より、以下の3層で層化して20代以上の人口で2500票を比例配分で割り振った。

- ・区 中央区、北区、東区、白石区、厚別区、豊平区、清田区、南区、西区、手稲区
- ・性別 男、女
- ・年代 20代、30代、40代、50代、60代、70代以上

(2) 抽出

層化された各集団から、割り振られた票数をコンピューターで無作為に抽出した。

表1 札幌市人口(平成17年1月1日現在)

	年齢	総数	男	女
中央区	総数	191,501	87,439	104,062
	0～19歳	29,766	15,100	14,666
	20歳以上	161,735	72,339	89,396
	20～29	30,094	13,663	16,431
	30～39	33,220	15,445	17,775
	40～49	27,630	13,060	14,570
	50～59	27,777	12,950	14,827
	60～69	20,187	8,715	11,472
	70歳以上	22,827	8,506	14,321
	総数	270,168	129,983	140,185
北区	0～19歳	49,549	25,310	24,239
	20歳以上	220,619	104,673	115,946
	20～29	41,067	20,855	20,212
	30～39	40,405	19,815	20,590
	40～49	35,137	17,070	18,067
	50～59	42,457	20,091	22,366
	60～69	31,017	14,530	16,487
	70歳以上	30,536	12,312	18,224
	総数	252,088	121,964	130,124
	0～19歳	45,375	23,300	22,075
東区	20歳以上	206,713	98,664	108,049
	20～29	38,060	18,735	19,325
	30～39	42,999	21,615	21,384
	40～49	31,914	15,812	16,102
	50～59	38,457	18,548	19,909
	60～69	27,499	12,744	14,755
	70歳以上	27,784	11,210	16,574
	総数	200,750	96,900	103,850
	0～19歳	33,653	17,162	16,491
	白石区	20歳以上	167,097	79,738
20～29		32,548	15,961	16,587
30～39		36,786	18,139	18,647
40～49		26,160	13,003	13,157
50～59		28,666	13,994	14,672
60～69		21,695	10,038	11,657
70歳以上		21,242	8,603	12,639
総数		130,089	61,123	68,966
0～19歳		25,904	13,170	12,734
厚別区		20歳以上	104,185	47,953
	20～29	16,350	7,892	8,458
	30～39	18,215	8,569	9,646
	40～49	18,446	8,444	10,002
	50～59	21,300	9,837	11,463
	60～69	15,730	7,351	8,379
	70歳以上	14,144	5,860	8,284
	総数	137,740	66,169	71,571
	0～19歳	27,544	14,159	13,385
	豊平区	20歳以上	110,196	52,010
20～29		18,353	9,323	9,030
30～39		17,557	8,462	9,095
40～49		18,814	8,826	9,988
50～59		24,179	11,502	12,677
60～69		15,827	7,681	8,146
70歳以上		15,466	6,216	9,250
総数		207,559	98,338	109,221
0～19歳		34,132	17,556	16,576
清田区		20歳以上	87,448	41,401
	20～29	13,425	6,545	6,880
	30～39	14,700	7,047	7,653
	40～49	16,874	8,015	8,859
	50～59	19,122	9,339	9,783
	60～69	12,075	5,847	6,228
	70歳以上	11,252	4,608	6,644
	総数	153,489	73,336	80,153
	0～19歳	28,067	14,347	13,720
	南区	20歳以上	125,422	58,989
20～29		19,631	10,251	9,380
30～39		18,926	9,219	9,707
40～49		20,547	9,652	10,895
50～59		25,481	11,923	13,558
60～69		19,941	9,270	10,671
70歳以上		20,896	8,674	12,222
総数		206,842	98,122	108,720
0～19歳		36,755	18,782	17,973
西区		20歳以上	170,087	79,340
	20～29	27,470	13,265	14,205
	30～39	32,830	15,806	17,024
	40～49	27,724	13,376	14,348
	50～59	32,669	15,405	17,264
	60～69	24,587	11,406	13,181
	70歳以上	24,807	10,082	14,725
	総数	137,740	66,169	71,571
	0～19歳	27,544	14,159	13,385
	手稲区	20歳以上	110,196	52,010
20～29		18,353	9,323	9,030
30～39		17,557	8,462	9,095
40～49		18,814	8,826	9,988
50～59		24,179	11,502	12,677
60～69		15,827	7,681	8,146
70歳以上		15,466	6,216	9,250
総数		137,740	66,169	71,571
0～19歳		27,544	14,159	13,385

表2 抽出標本数

		20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
中央区	男	22	26	21	21	14	14	118
	女	27	29	24	24	19	23	146
	計	49	55	45	45	33	37	264
北区	男	34	32	28	33	24	20	171
	女	33	34	30	36	27	30	190
	計	67	66	58	69	51	50	361
東区	男	31	35	26	30	21	18	161
	女	32	35	26	33	24	27	177
	計	63	70	52	63	45	45	338
白石区	男	26	30	22	23	16	14	131
	女	27	30	22	24	19	21	143
	計	53	60	44	47	35	35	274
厚別区	男	13	14	14	16	12	10	79
	女	14	15	16	19	14	14	92
	計	27	29	30	35	26	24	171
豊平区	男	26	29	21	23	17	16	132
	女	28	30	23	27	21	23	152
	計	54	59	44	50	38	39	284
清田区	男	11	11	13	15	10	8	68
	女	11	13	14	16	10	11	75
	計	22	24	27	31	20	19	143
南区	男	17	15	16	20	15	14	97
	女	16	16	18	22	17	20	109
	計	33	31	34	42	32	34	206
西区	男	22	26	22	25	19	16	130
	女	23	28	24	28	22	24	149
	計	45	54	46	53	41	40	279
手稲区	男	15	14	14	19	13	10	85
	女	15	15	16	21	13	15	95
	計	30	29	30	40	26	25	180
全市計	男	217	232	197	225	161	140	1,172
	女	226	245	213	250	186	208	1,328
	計	443	477	410	475	347	348	2,500

2 - 2 調査の実行

本アンケート調査は以下の手順に従って郵送調査により実施した。

1) 事前準備

発送用・返信用とも札幌市の封筒を使用した。発送用は A4 の調査票を折らずに封入できる角 2 型封筒を利用し、返信用は受取人払いの申請済みの長 3 型 (A4 の用紙を 3 つ折りにするとちょうどいい大きさ) の封筒を利用した。

アンケート期間中の問い合わせ先としては札幌市のコールセンターを利用し、電話・FAX・メールにて受付を行うこととした。また、調査実施(関連)部署である地域振興部の区政課・振興課でも電話にて問い合わせを受け付けた。

2) アンケート票の発送

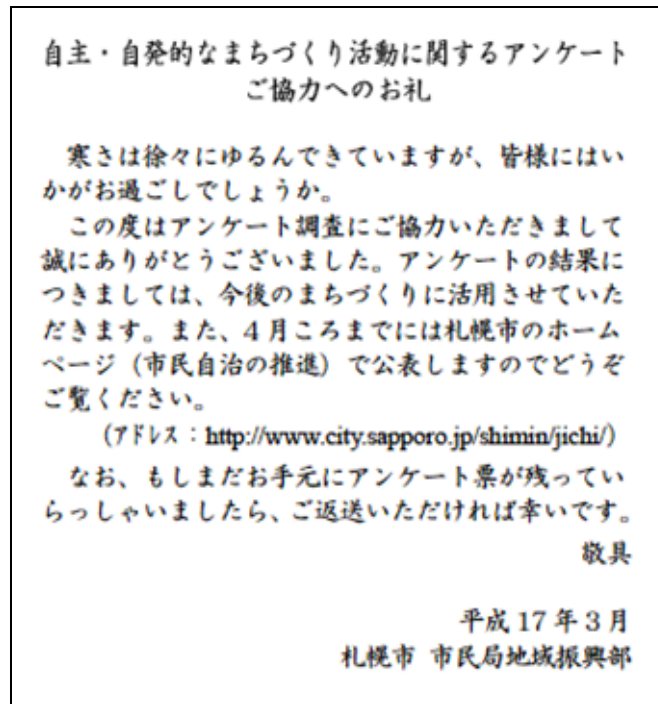
2 月 18 日(金)に発送し、2 週間弱後の 3 月 8 日(火)を締め切り日とした。アンケートには表紙にアンケートの目的・結果の公開予定などを説明した挨拶文を掲載した。

自主・自発的なまちづくり活動に関するアンケート ご協力をお願い
<p>市民による自主・自発的なまちづくり活動は、地域の様々な課題に対応する主体として、さらには新たな地域社会の構築や個人の力・可能性を引き出す自己実現の場として、今後ますます大きな役割を果たすことが期待されています。</p> <p>札幌市としても市民による自主・自発的なまちづくり活動を支援していくため、市民の皆様への地域活動への参加状況や感じられていること、問題となっていることなどを調査し、今後のまちづくりに活用させていただくことになりました。</p> <p>つきましては誠に勝手ながら、札幌市にお住まいの方々から無作為に選ばれた 2500 名の皆様にアンケートを送付しております。</p> <p>アンケート結果は、「こういった意見は何%」というように統計的処理のみに利用しますので、皆様の個人情報が外部に漏れる心配は一切ございません。</p> <p>お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、皆様おひとりおひとりの率直なご意見を賜りたく、ご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">平成 17 年 2 月 札幌市 市民局地域振興部</p>
<p>ご記入にあたって</p> <ul style="list-style-type: none">○ この調査は、無作為に選んだ方にご協力をお願いしています。○ 個人を対象としていますので、あて名の方ご自身がお答えください。○ 説明文にしたがって該当する番号に「 」をつけてお答えください。
<p>アンケート票の返送と結果の公表について</p> <ul style="list-style-type: none">○ アンケート票のご記入が終わりでしたら、お手数ですが同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れて、3月8日(火)までにご投函ください。○ アンケート結果は今後のまちづくりに活用させていただきます。また、4 月ころまでには札幌市のホームページ(市民自治の推進)で公表しますのでどうぞご覧ください。アドレス：http://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/
<p>お問い合わせ先</p> <ul style="list-style-type: none">○ この調査に関して、ご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください

注：以下に問い合わせ先を記した。

3) 督促状の発送

本調査では、回収率を上げるために回答いただいた方へのお礼状をかねた督促状を発送した。調査対象者 2,500 人のうち、宛所無しで未達だった対象者などを除く 2,460 人に、調査協力のお礼を兼ねたはがきを、アンケート票に表示した締め切り(3月8日)直後の3月9日に発送した。はがきの文面は下記の通りである。



注：以下に問い合わせ先を記した。

4) 回収の終了

督促状を発送してから2週間経った時点で回収を締め切った。

4) データの入力

回収した調査票を表計算ソフトによって、データ入力を行った。調査票は受付番号のナンバリングをし、以後のデータはすべてこの受付番号によって処理した。

また、データの入力において、項目を1つのみ選べる質問に2つ以上を付けている回答者の扱いなどについては、できるだけ回答者の考えが反映するような判断をした。

3 . 意識調査結果

3 - 1 調査結果の概要

(1) 調査方法

- ・ 地 域 札幌市全域
- ・ 調査対象 市内に居住する満 20 歳以上の個人
- ・ 標 本 数 2,500
- ・ 抽出方法 層化無作為抽出法
- ・ 調査方法 郵送（往復）による調査
- ・ 調査期間 平成 17 年 2 月～3 月

(2) 調査項目

- ・ まちづくり活動への参加経験・目的・参加分野、今後の参加意志
- ・ まちづくり活動参加への阻害要因、興味のある分野、参加促進要因
- ・ まちづくり活動に関する情報の入手経路
- ・ 市民自治条例の制定検討に関する認知度・興味

(3) 標本回収状況

- ・ 標 本 数 2,500
- ・ 有効回収数（率） 923（36.9%）

(4) 調査結果の見方

- ・ 割合は小数第 2 位を四捨五入している。そのため、各項目の割合の合計が 100.0%にならないことがある。
- ・ 各項目の無回答とは、記入すべき質問で記入がなかった回答および単回答（1 つのみ選択）および制限回答（ 個まで選択）の質問で制限数以上の回答をしていた回答である。
- ・ 表・グラフに表示される[N=]という数字は割合算出の母数である。
- ・ 各質問の無回答者は記載しているが、質問とクロス集計をした各属性の無回答者については、本文中の属性別クロス表には記載していない。

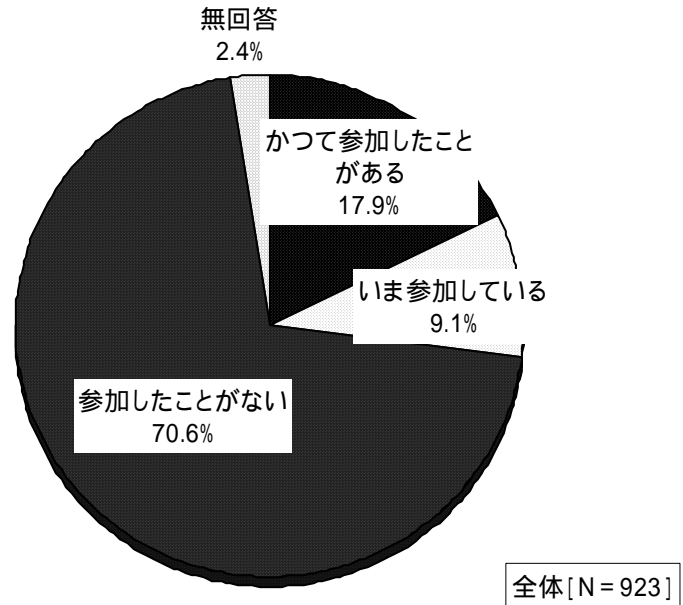
3 - 2 回答者の個人属性

		実数	割合			実数	割合		
総数		923	100.0%						
居住区			実数	割合	世帯人数			実数	割合
	中央区	93	10.1%	1人		125	13.5%		
	北区	132	14.3%	2人		312	33.8%		
	東区	110	11.9%	3人		206	22.3%		
	白石区	97	10.5%	4人		192	20.8%		
	厚別区	70	7.6%	5人		50	5.4%		
	豊平区	108	11.7%	6人		21	2.3%		
	清田区	56	6.1%	7人以上		3	0.3%		
	南区	69	7.5%	(無回答)		14	1.5%		
	西区	111	12.0%						
	手稲区	77	8.3%						
(無回答)	0	0.0%							
性別			実数	割合	家族構成			実数	割合
	男	376	40.7%	自分1人、友人と同居などの 単身世帯		134	14.5%		
	女	496	53.7%	夫婦二人だけの 1世代世帯		251	27.2%		
	(無回答)	51	5.5%	親と子の2世代世帯		396	42.9%		
年代			実数	割合	親と子と孫の3世代世帯	56	6.1%		
	20代	94	10.2%	(無回答)	86	9.3%			
	30代	162	17.6%						
	40代	151	16.4%						
	50代	195	21.1%						
	60代	164	17.8%						
	70代以上	149	16.1%						
(無回答)	8	0.9%							
職業			実数	割合	居住年数			実数	割合
	会社員、公務員	335	36.3%	1年未満		44	4.8%		
	自営業	86	9.3%	1～3年		102	11.1%		
	パート・アルバイト	122	13.2%	3～10年		224	24.3%		
	家事専業	158	17.1%	10～20年		246	26.7%		
	学生	18	2.0%	20～30年		217	23.5%		
	無職	197	21.3%	30年以上		86	9.3%		
	(無回答)	7	0.8%	(無回答)		4	0.4%		

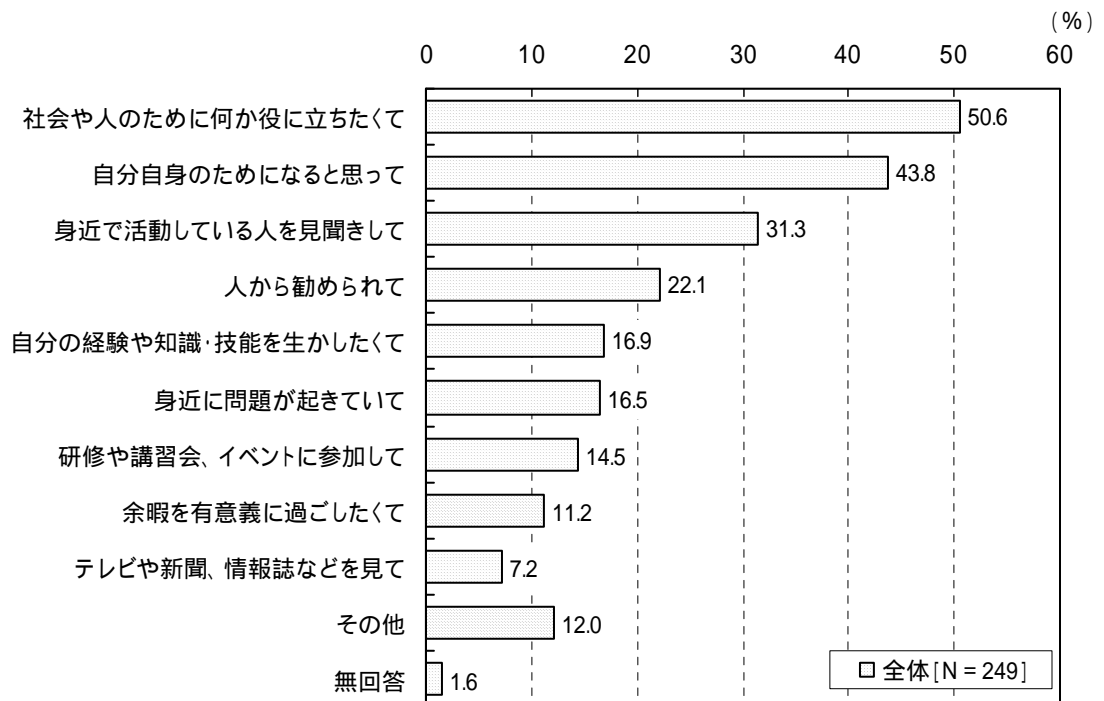
3 - 3 調査結果

(1) 概要

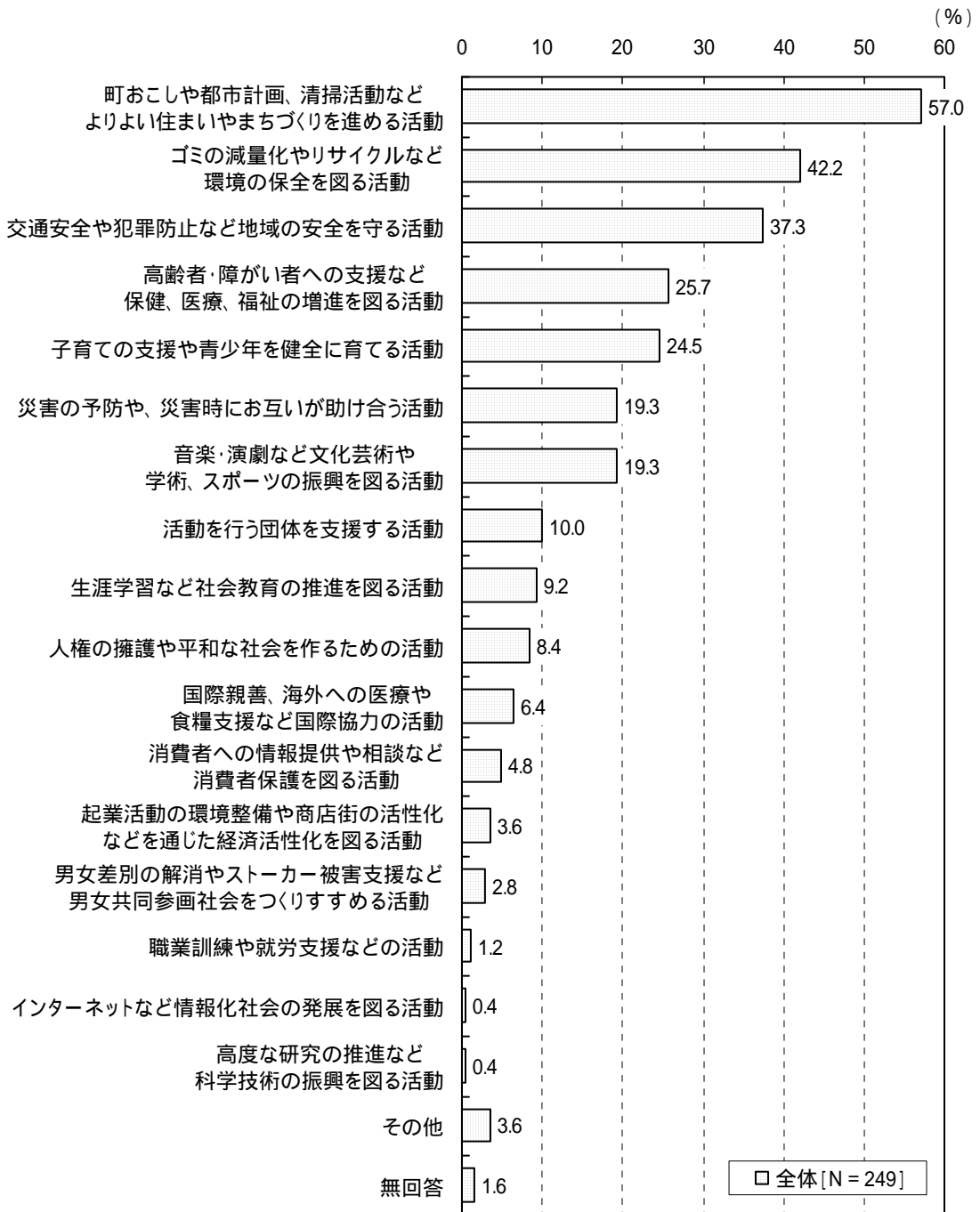
1. 自主・自発的なまちづくり活動への参加経験



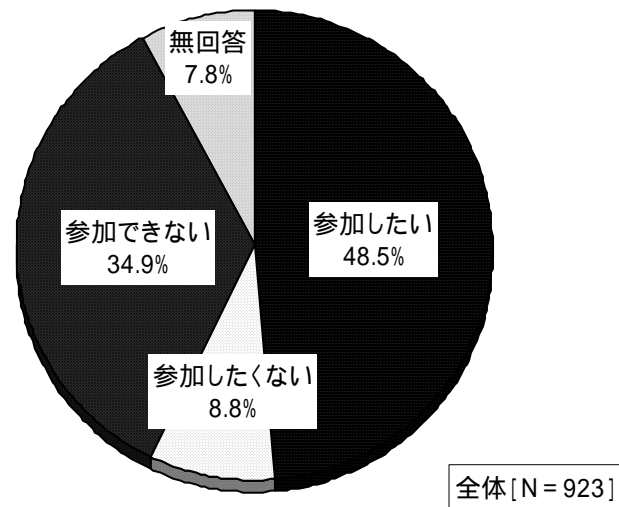
2. まちづくり活動に参加したきっかけ・理由



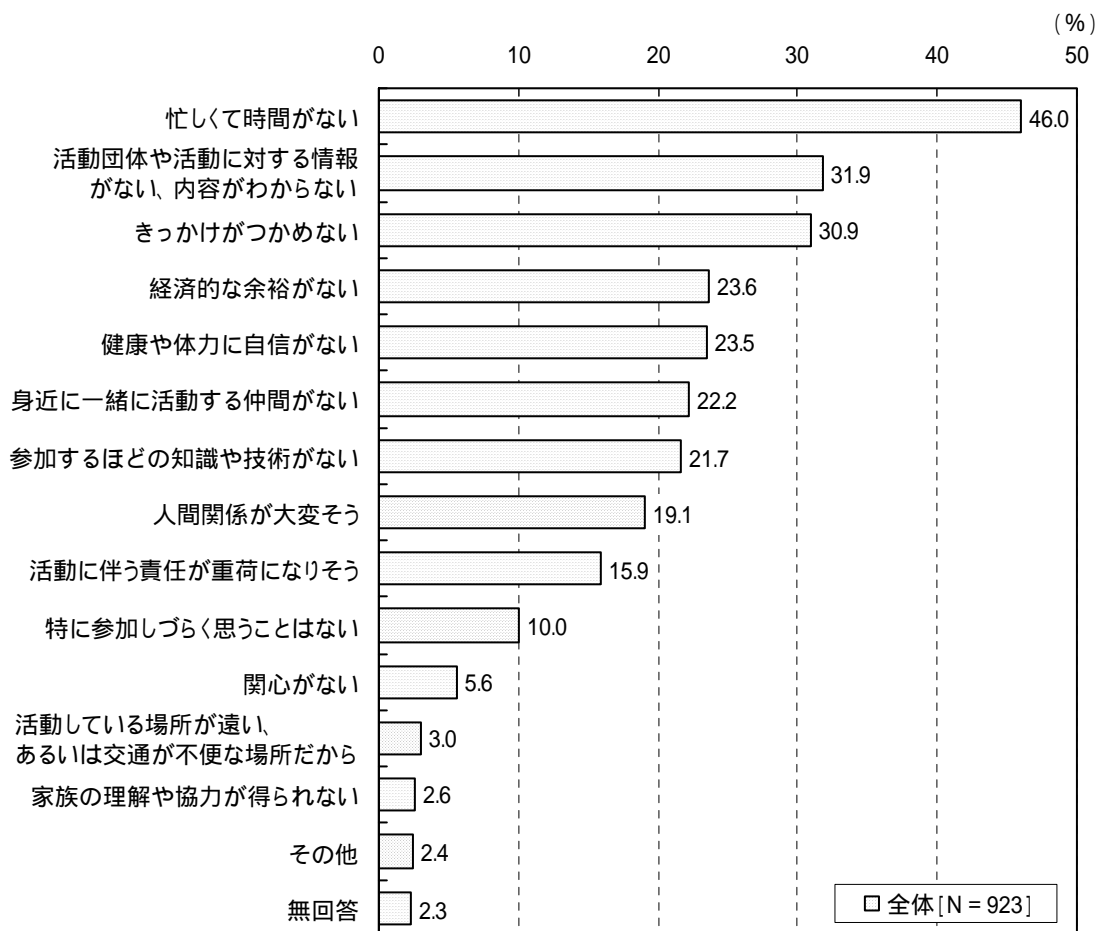
3. 参加したことがあるまちづくり活動



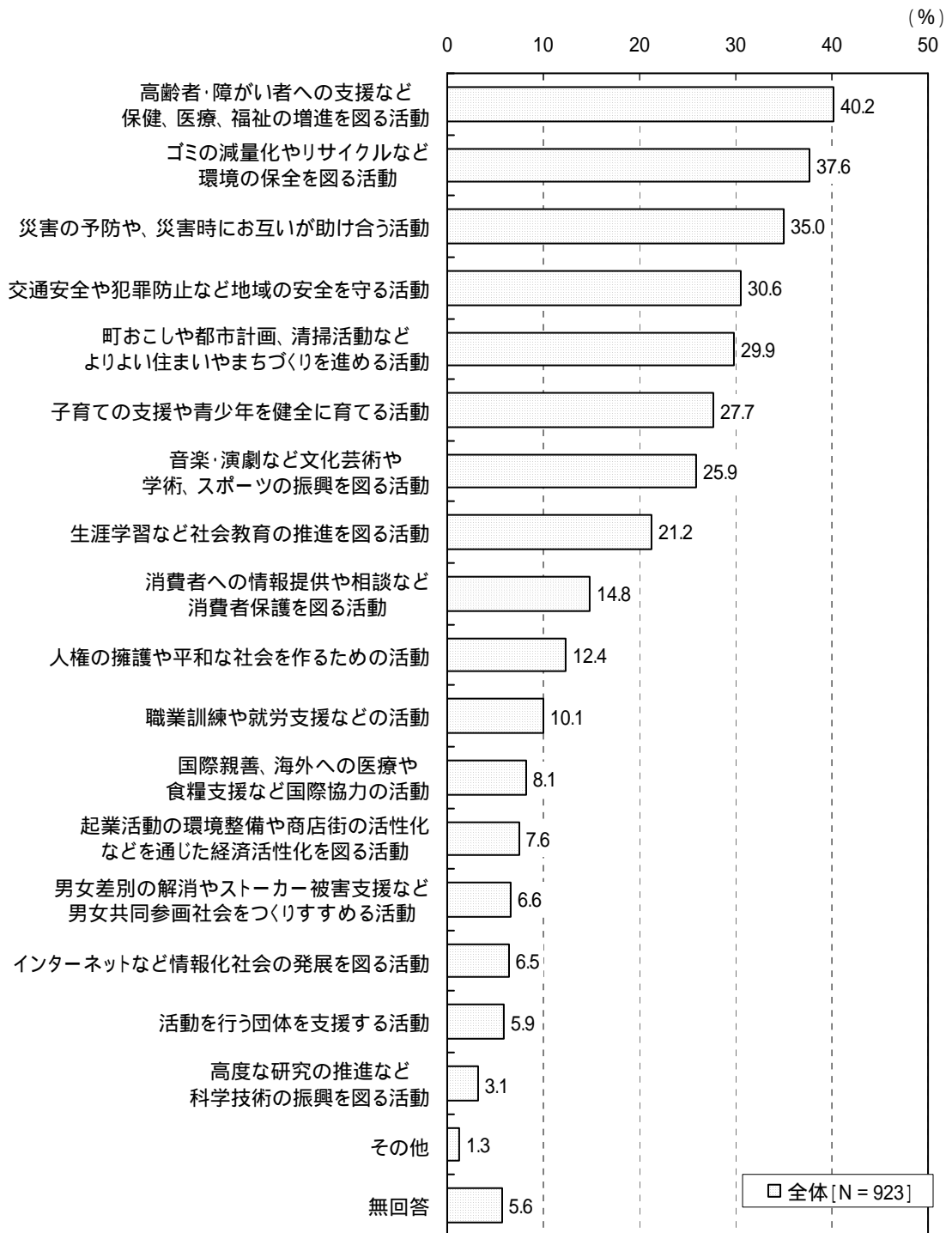
4. まちづくり活動への参加意欲



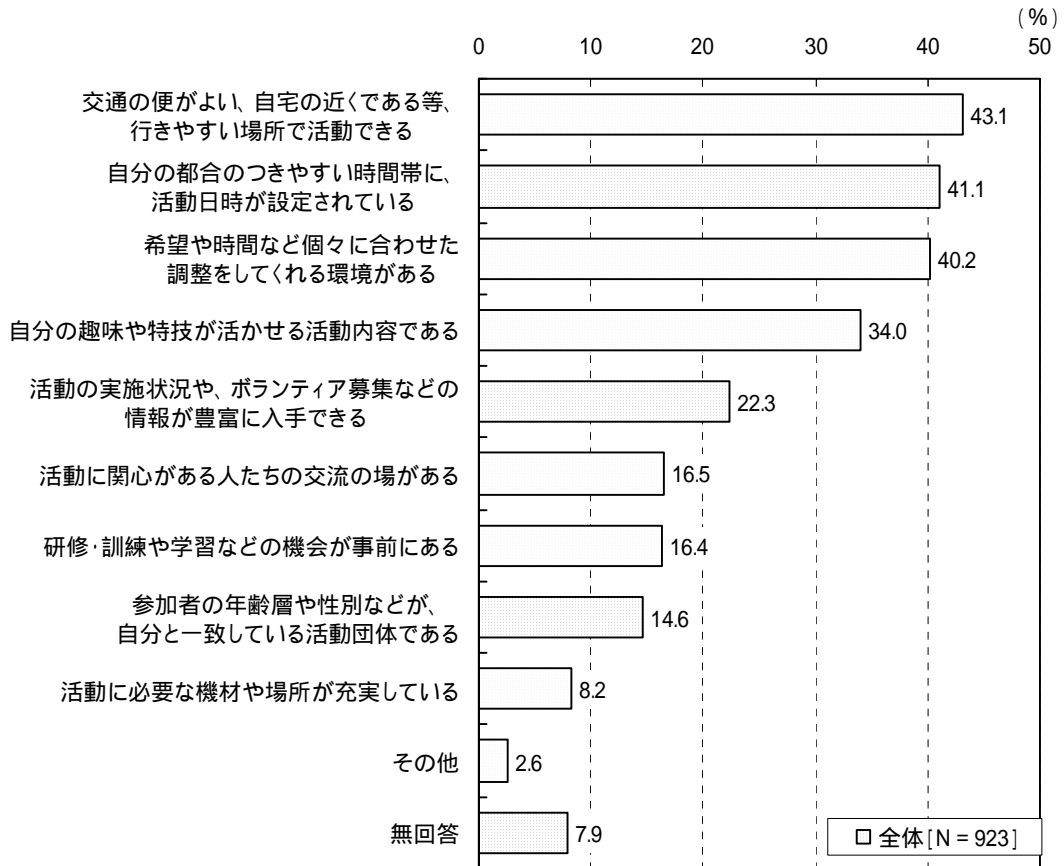
5. まちづくり活動に参加しづらいと感じる理由



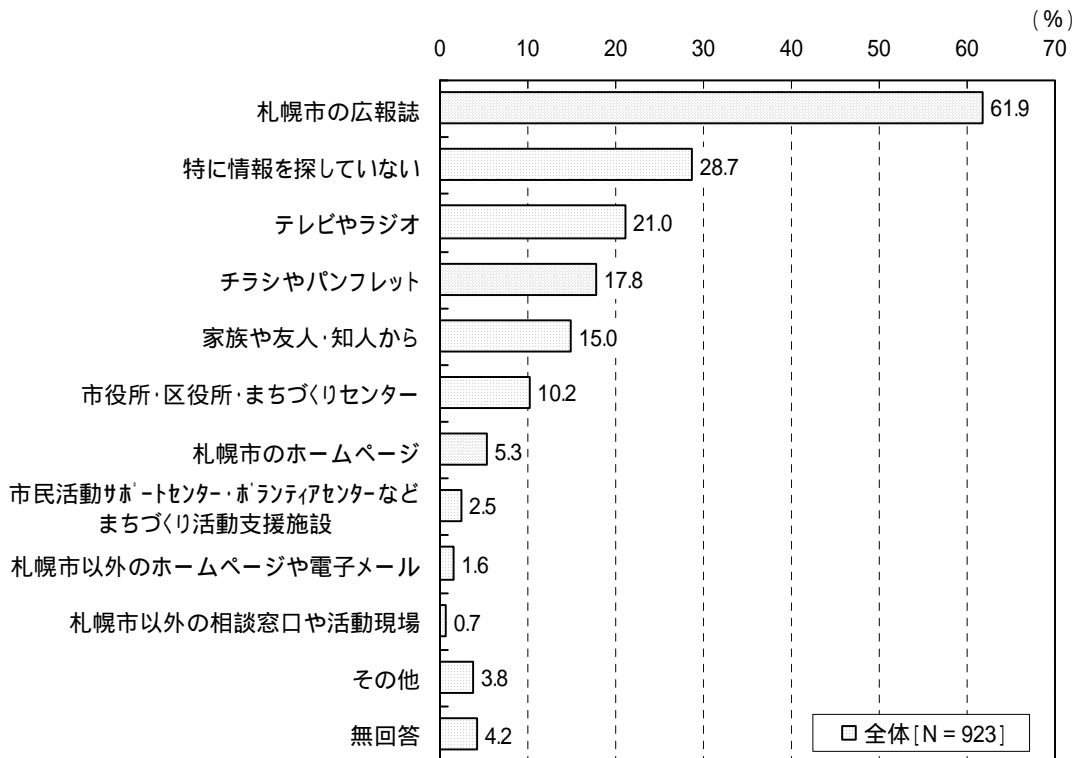
6. 興味があるまちづくり活動



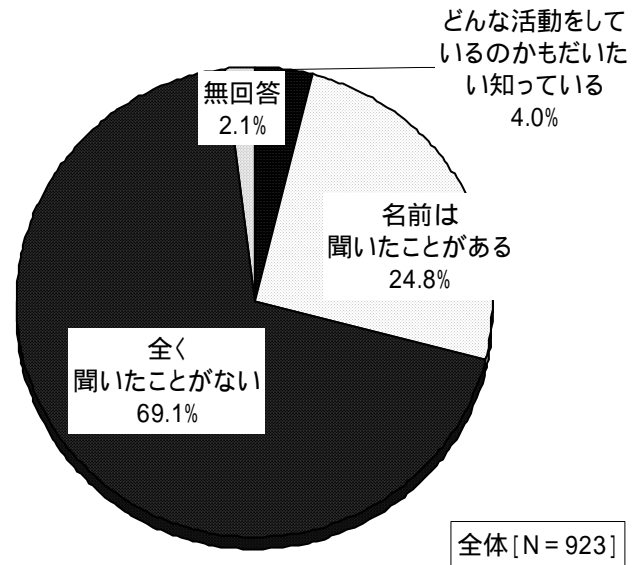
7. まちづくり活動に参加しやすくするために必要なこと



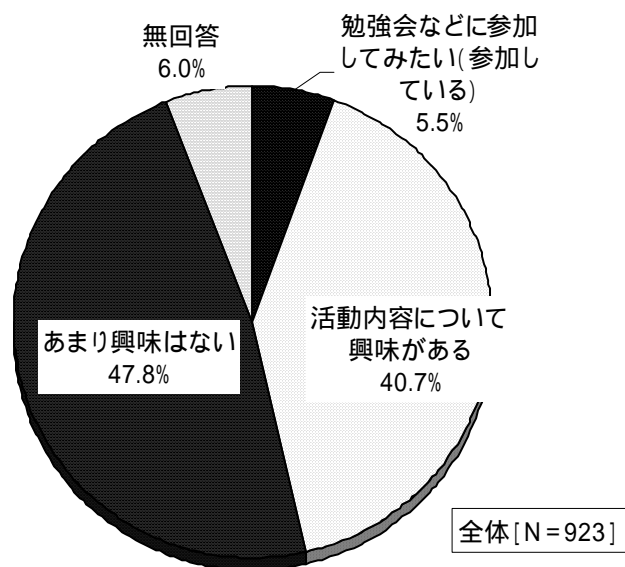
8. まちづくり活動に関する情報入手方法



9. 「市民自治を進める市民会議」の認知度

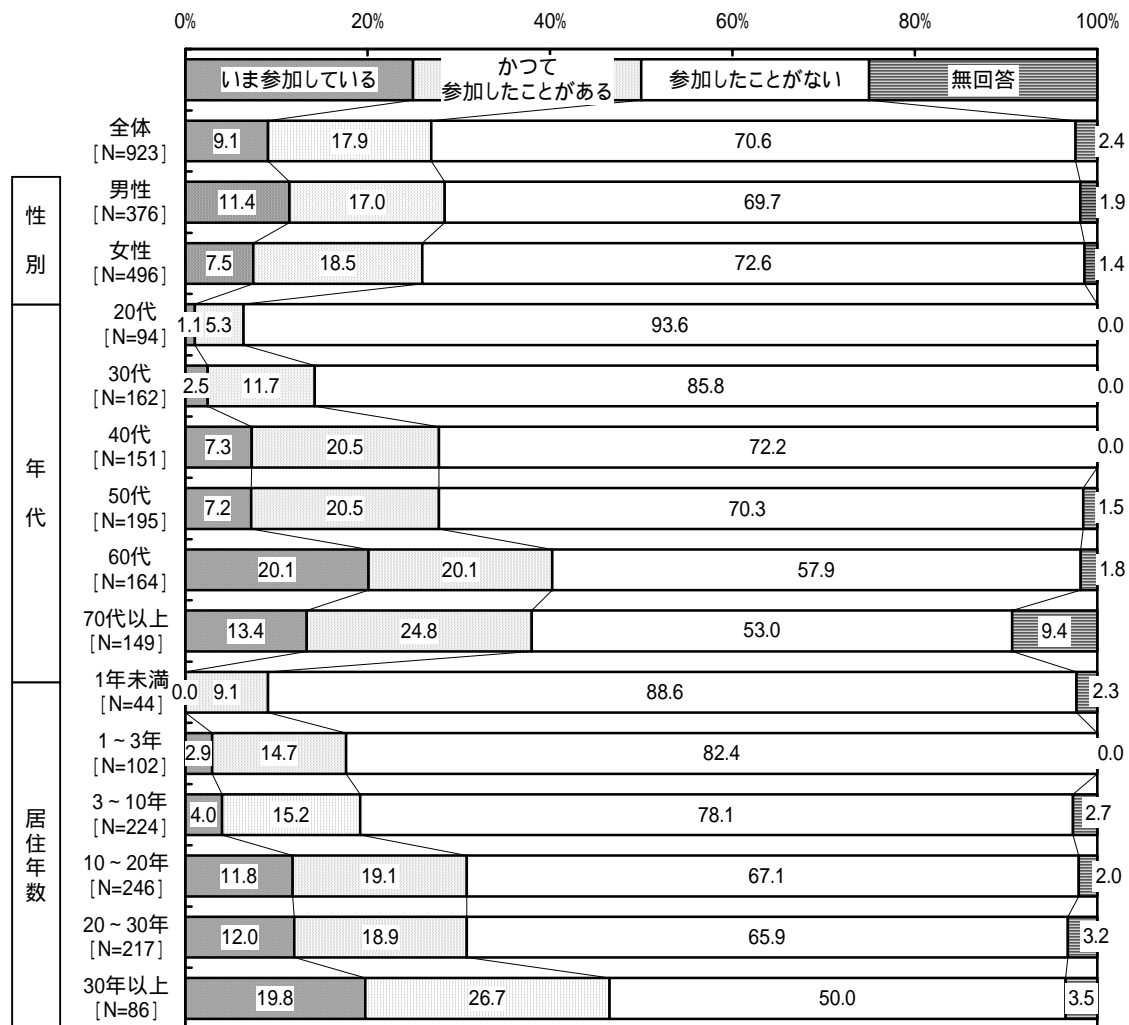


10. 「市民自治を進める市民会議」への興味



(2) 自主・自発的なまちづくり活動への参加経験

問1 あなたは自主・自発的なまちづくり活動に参加していますか。(単回答)



【全体の状況】

まちづくり活動への参加経験は、「参加したことがない」(72.4%)が、全体の7割以上を占めている。

【性別の状況】

性別に比較すると、「いま参加している」が男性に多く、「かつて参加したことがある」とする回答が女性に多い。

【年代別の状況】

年代別に比較すると、「いま参加している」「かつて参加したことがある」の参加経験者割合は、60歳代・70歳代で最も大きく4割前後だが、若年層ほど小さくなり、20歳代が最小(6.4%)である。「いま参加している」が60歳代、「かつて参加したことがある」が

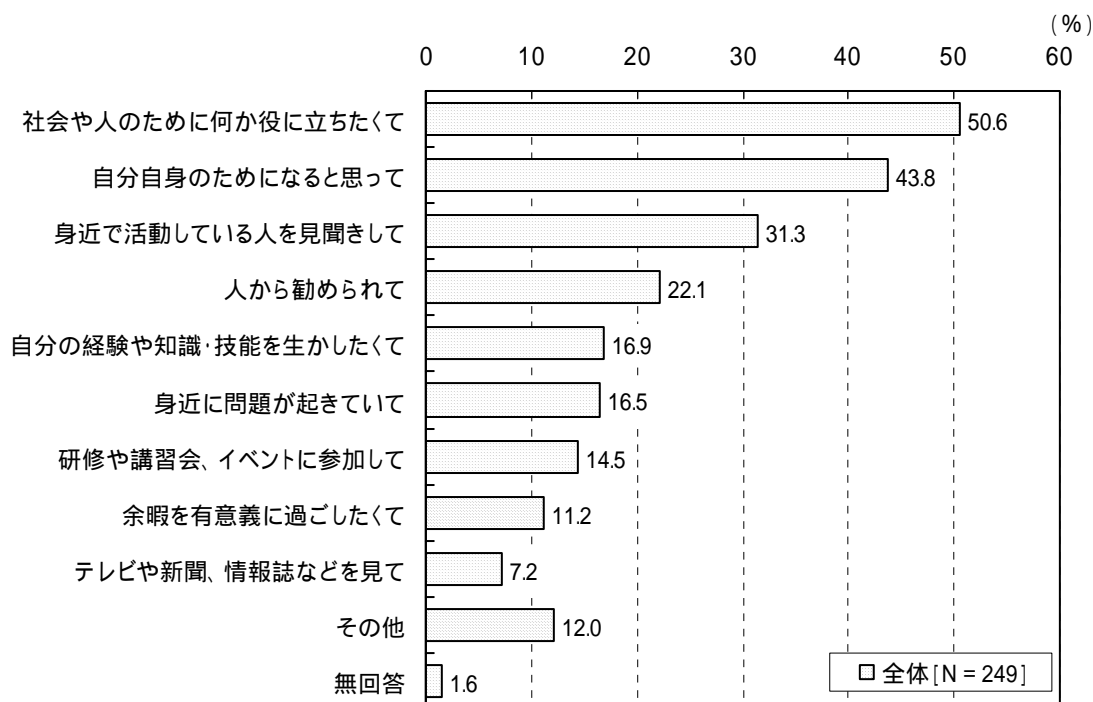
70 歳代以上でそれぞれ最大となっている。

【居住年数別の状況】

居住年数別に比較すると、年数が経過するほど参加経験者の占める割合が大きくなっている。居住年数 30 年以上が「いま参加している」、「かつて参加したことがある」それぞれで最大となっている。

まちづくり活動に参加したきっかけ・理由

問2 あなたがまちづくり活動に参加したきっかけ・理由はどのようなことでしたか。次の中からあなたのお気持ちに最も近いものを3つまで選んでをつけてください。
(制限回答：3つまで、問1で「いま参加している」「かつて参加したことがある」と答えた方のみ)



【全体の状況】

まちづくり活動参加の理由では、「社会や人のために何か役に立ちたくて」(50.6%)が、唯一過半数に達している。

【性別の状況】

性別に比較すると、「身近に問題が起きていて」、「自分の経験や知識・技能を生かしたくて」が男性に多く、「身近で活動している人を見聞きして」、「研修や講習会、イベントに参加して」が女性に多い。

【年代別の状況】

年代別に比較すると、50歳代以上で「社会や人のために何か役に立ちたくて」、「自分自身のためになると思って」の割合が高く4割から5割以上の回答者が選択している。一方30代・40代では「身近で活動している人を見聞きして」が最も理由として多い。

【居住年数別の状況】

居住年数別に比較すると、「自分自身のためになると思って」が3年未満では2割程度であるのに対し、3年以上ではそれぞれ4割以上を占め、「社会や人のために何か役に立ちたくて」も居住年数が長い方が割合が高い傾向がある。一方で、10年未満では、「身近

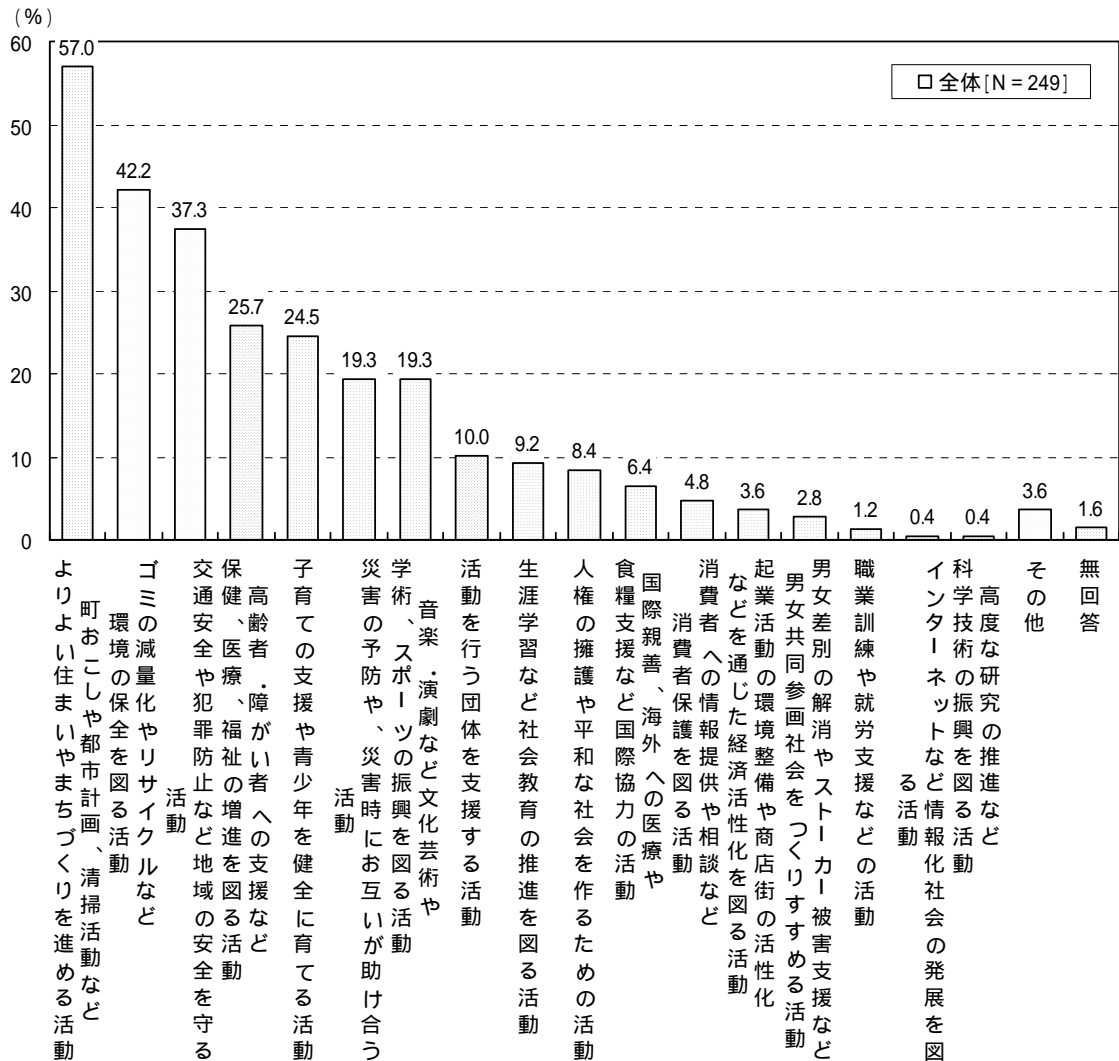
で活動している人を見聞きして」、「研修や講習会、イベントに参加して」、「テレビや新聞、情報誌などを見て」が10年以上より多くなっている。

		[%表]										
	サンプル数	1 身近に問題が起きていて	2 身近で活動している人を見聞きして	3 人から勧められて	4 自分の経験や知識・技能を生かしたくて	5 て自分自身のためになると思っ	6 ち社会や人のために何か役に立たくて	7 余暇を有意義に過ごしたくて	8 加して 研修や講習会、イベントに参加して	9 見て テレビや新聞、情報誌などを	10 その他	無回答
【総数】全体	[249]	16.5	31.3	22.1	16.9	43.8	50.6	11.2	14.5	7.2	12.0	1.6
【性別】男性	[107]	23.4	27.1	26.2	23.4	43.0	56.1	12.1	11.2	7.5	7.5	2.8
女性	[129]	10.9	34.9	19.4	11.6	45.7	45.0	9.3	17.8	7.8	16.3	0.8
【年代】20代	[6]	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7	50.0	0.0
30代	[23]	8.7	43.5	30.4	17.4	34.8	13.0	8.7	17.4	0.0	8.7	4.3
40代	[42]	7.1	38.1	19.0	11.9	35.7	38.1	11.9	9.5	7.1	19.0	2.4
50代	[54]	20.4	38.9	18.5	13.0	40.7	61.1	1.9	16.7	7.4	11.1	0.0
60代	[66]	16.7	33.3	24.2	15.2	50.0	53.0	13.6	16.7	7.6	10.6	3.0
70代	[57]	21.1	14.0	22.8	28.1	50.9	64.9	17.5	14.0	8.8	7.0	0.0
【居住年数】1年未満	[4]	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
1～3年	[18]	22.2	38.9	16.7	16.7	22.2	27.8	0.0	22.2	22.2	11.1	0.0
3～10年	[43]	4.7	34.9	16.3	16.3	46.5	34.9	11.6	14.0	9.3	16.3	2.3
10～20年	[76]	17.1	30.3	19.7	14.5	40.8	47.4	7.9	11.8	7.9	14.5	2.6
20～30年	[67]	17.9	37.3	31.3	9.0	52.2	67.2	14.9	17.9	4.5	7.5	0.0
30年以上	[40]	22.5	15.0	20.0	35.0	45.0	52.5	15.0	12.5	0.0	10.0	2.5

(3) 参加したことがあるまちづくり活動

問3 あなたは以下のようなまちづくり活動に参加したことがありますか。あてはまるもの
にいくつでもをつけてください。

(複数回答、問1で「いま参加している」「かつて参加したことがある」と答えた方のみ)



【全体の状況】

参加したことがあるまちづくり活動では、「町おこしや都市計画、清掃活動などよりよい住まいやまちづくりを進める活動」(57.0%)が、6割近くに達している。

【性別の状況】

性別に比較すると、「交通安全や犯罪防止など地域の安全を守る活動」、「町おこしや都市計画、清掃活動などよりよい住まいやまちづくりを進める活動」が男性に多く、「高齢者・障がい者への支援など保健、医療、福祉の増進を図る活動」、「生涯学習など社会教育の推進を図る活動」が女性に多い。

【年代別の状況】

年代別に比較すると、「ゴミの減量化やリサイクルなど環境の保全を図る運動」で年齢

の上昇とともに占める割合が増加する傾向が見られる。「国際親善、海外への医療や食糧支援など国際協力の活動」は、逆に年齢とともに減少傾向にある。

【居住年数別の状況】

居住年数別に比較すると、「音楽・演劇など文化芸術や学術、スポーツの振興を図る活動」が居住年数に比例して増加している。

[%表]

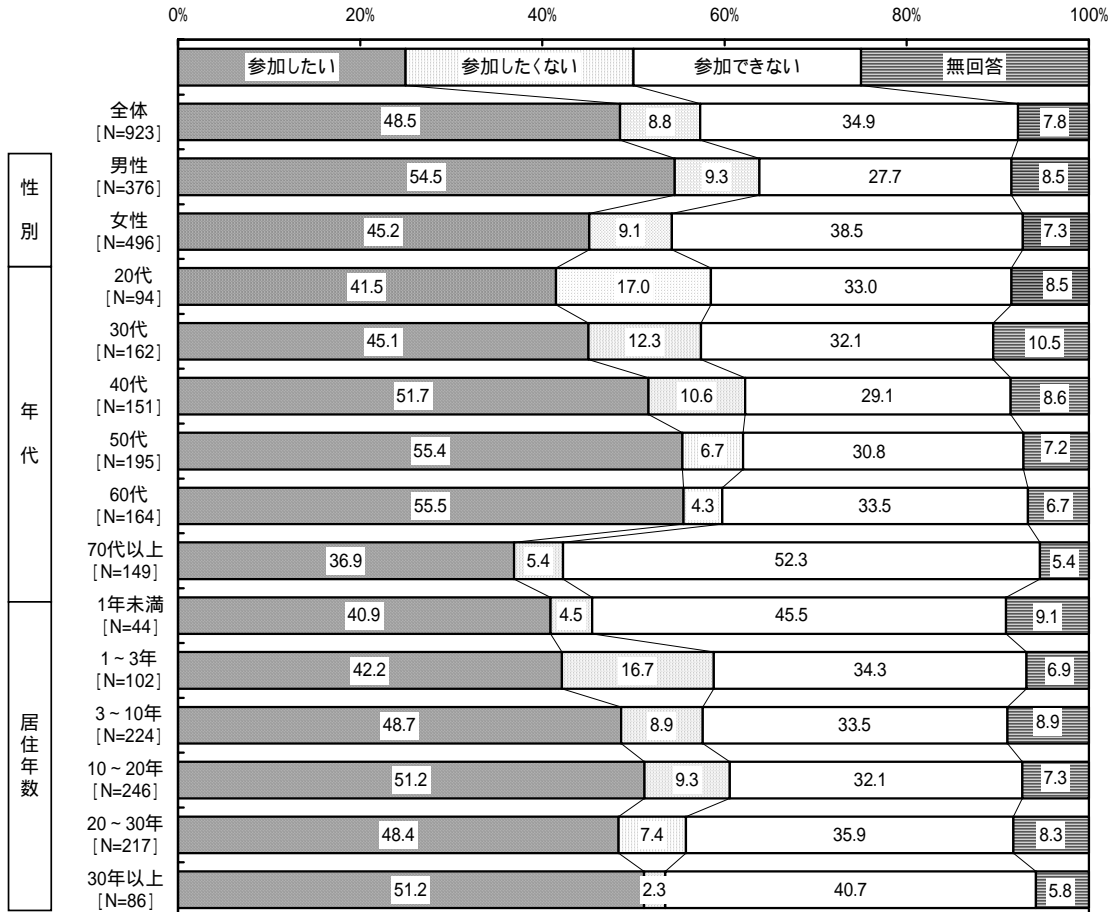
	サンプル数	1 図る 活動	2 を 図る 活動	3 づ くり を 進 め る 活 動	4 動 術 ・ ス ポ ー ツ の 振 興 を 図 る 活 動	5 ど 環 境 の 保 全 を 図 る 活 動	6 い が 助 け 合 う 活 動	7 の 交 通 安 全 を 守 る 活 動	8 る 人 権 の 擁 護 や 平 和 な 社 会 を 作 る た め の 活 動	9 糧 支 援 な ど 海 外 へ の 医 療 や 食 糧 支 援 な ど 国 際 協 力 の 活 動
【総数】全体	[249]	25.7	9.2	57.0	19.3	42.2	19.3	37.3	8.4	6.4
【性別】男性	[107]	22.4	6.5	67.3	16.8	44.9	27.1	47.7	7.5	4.7
女性	[129]	29.5	10.9	48.1	20.9	40.3	14.0	31.0	8.5	8.5
【年代】20代	[6]	33.3	16.7	66.7	33.3	66.7	0.0	16.7	0.0	0.0
30代	[23]	17.4	0.0	47.8	13.0	34.8	13.0	26.1	4.3	13.0
40代	[42]	9.5	7.1	54.8	19.0	31.0	4.8	42.9	2.4	7.1
50代	[54]	31.5	5.6	59.3	22.2	37.0	14.8	31.5	13.0	9.3
60代	[66]	31.8	6.1	56.1	21.2	45.5	28.8	36.4	9.1	6.1
70代	[57]	28.1	21.1	59.6	15.8	52.6	28.1	47.4	10.5	1.8
【居住年数】1年未満	[4]	0.0	0.0	75.0	0.0	75.0	25.0	75.0	0.0	25.0
1～3年	[18]	27.8	11.1	61.1	16.7	38.9	16.7	38.9	5.6	5.6
3～10年	[43]	14.0	9.3	41.9	14.0	41.9	11.6	32.6	4.7	14.0
10～20年	[76]	25.0	10.5	55.3	19.7	38.2	17.1	34.2	6.6	5.3
20～30年	[67]	31.3	4.5	67.2	20.9	47.8	22.4	28.4	13.4	4.5
30年以上	[40]	32.5	15.0	57.5	25.0	37.5	27.5	60.0	10.0	2.5

[%表]

	サンプル数	10 会 を つ く り す す め る 活 動	11 に 子 育 て る 支 援 や 青 少 年 を 健 全 に す る 活 動	12 会 の イ ン タ ー ネ ッ ト な ど 情 報 化 社 会 の 展 開 を 図 る 活 動	13 術 高 度 な 研 究 の 推 進 な ど 科 学 技 術 の 振 興 を 図 る 活 動	14 性 の 活 性 化 な ど 環 境 整 備 や 商 店 街 の 活 性 化 な ど 通 じ た 経 済 活 動	15 動 職 業 訓 練 や 就 労 支 援 な ど の 活 動	16 ど 消 費 者 へ の 情 報 提 供 や 相 談 な ど の 活 動	17 動 活 動 を 行 う 団 体 を 支 援 す る 活 動	18 そ の 他	無 回 答
【総数】全体	[249]	2.8	24.5	0.4	0.4	3.6	1.2	4.8	10.0	3.6	1.6
【性別】男性	[107]	3.7	25.2	0.9	0.9	5.6	2.8	5.6	11.2	2.8	1.9
女性	[129]	2.3	26.4	0.0	0.0	2.3	0.0	4.7	8.5	4.7	1.6
【年代】20代	[6]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	[23]	0.0	34.8	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
40代	[42]	4.8	26.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	4.8	7.1	0.0
50代	[54]	1.9	25.9	0.0	0.0	7.4	0.0	3.7	13.0	1.9	1.9
60代	[66]	3.0	22.7	0.0	0.0	4.5	1.5	7.6	9.1	6.1	1.5
70代	[57]	3.5	22.8	0.0	0.0	1.8	3.5	7.0	17.5	1.8	1.8
【居住年数】1年未満	[4]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
1～3年	[18]	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	5.6
3～10年	[43]	7.0	34.9	2.3	2.3	0.0	0.0	2.3	9.3	0.0	2.3
10～20年	[76]	1.3	25.0	0.0	0.0	2.6	0.0	3.9	7.9	6.6	1.3
20～30年	[67]	3.0	19.4	0.0	0.0	4.5	1.5	6.0	13.4	4.5	1.5
30年以上	[40]	0.0	32.5	0.0	0.0	10.0	5.0	10.0	10.0	2.5	0.0

(4) まちづくり活動への参加意欲

問4 あなたは今後(今後も)まちづくり活動に参加したいと思いますか。(単回答)



【全体の状況】

まちづくり活動への参加意欲は、「参加したい」(54.5%)とする積極的な意見が過半数を占め、「参加したくない」は1割に満たない。

【性別の状況】

性別に比較すると、男性に「参加したい」が多く、女性に「参加できない」が多く、「参加したくない」はほとんど変わらない。

【年代別の状況】

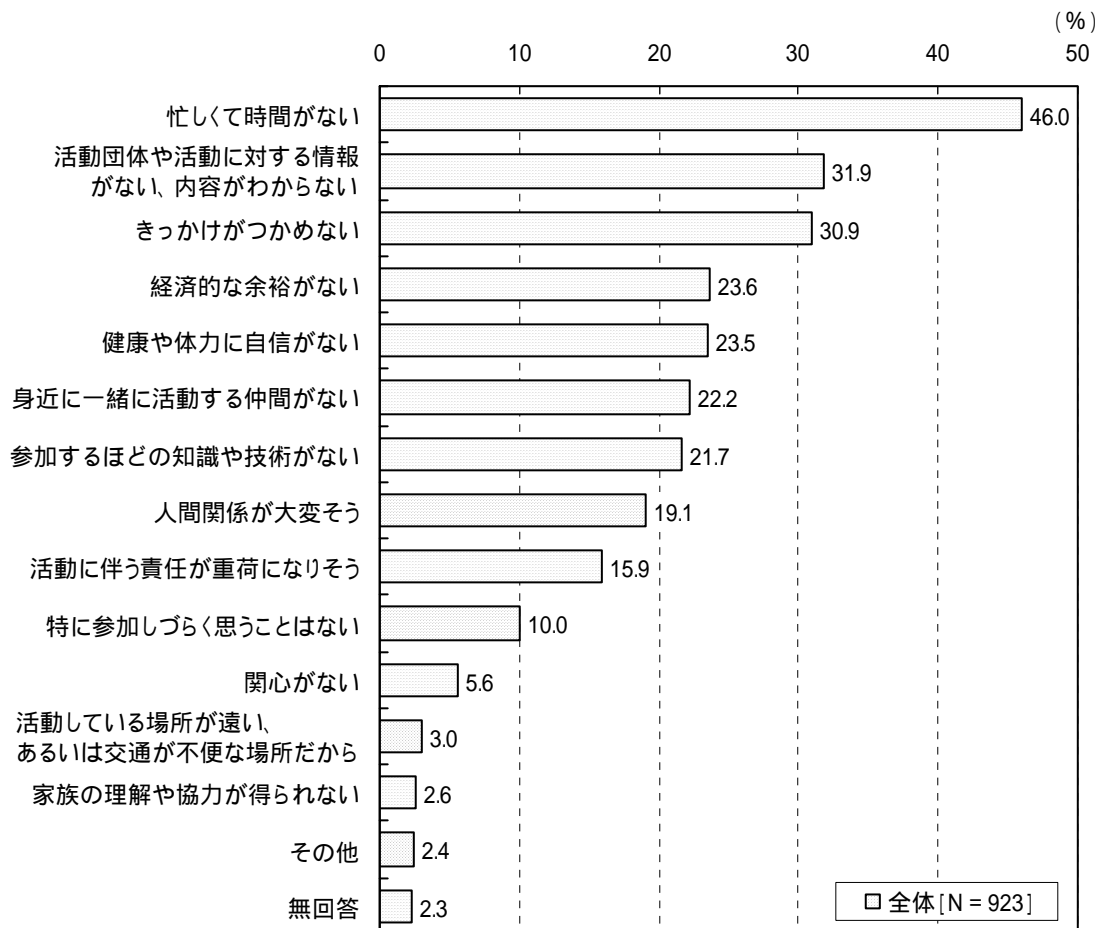
年代別に比較すると、「参加したい」は年齢の上昇とともに増大し、60歳代で最大となり、「参加したくない」は20歳代に最も多く、年齢の上昇とともに減少している。「参加できない」は年代によりあまり差異がないが、70歳代以上では過半数(52.5%)となっている。

【居住年数別の状況】

居住年数別に比較すると、年数に比例して「参加したい」の全体に占める割合が増加している。

(5) まちづくり活動に参加しづらいと感じる理由

問5 あなたはまちづくり活動に参加しづらいと感じることがありますか。その理由としてあてはまるものにいくつでもをつけてください。(複数回答)



【全体の状況】

まちづくり活動について「特に参加しづらいと感じることはない」との回答は1割にとどまり、多くは参加しづらい部分があると感じている。その理由は、「忙しくて時間がない」(46.0%)が最大となっている。

【性別の状況】

性別に比較すると、「忙しくて時間がない」は男性に多く、女性は「参加するほどの知識や技術がない」、「活動に伴う責任が重荷になりそう」が多い。

【年代別の状況】

年代別に比較すると、「忙しくて時間がない」は30歳代を頂点に、そこから離れるほど割合が減少している。「健康や体力に自信がない」は年齢の上昇とともに増加し、70歳代では6割近くとなっている。

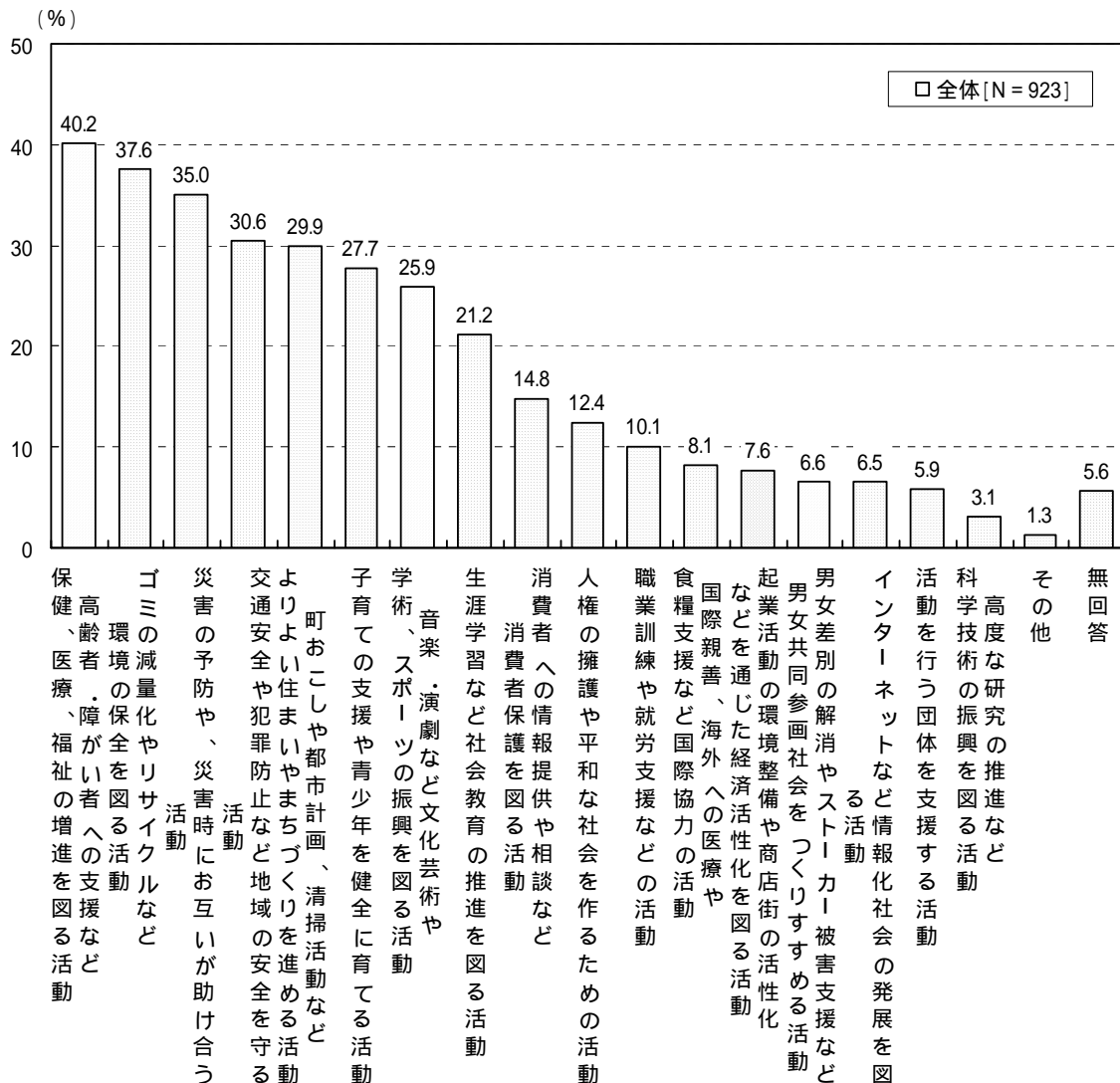
【居住年数別の状況】

居住年数別に比較すると、年数が短いほど「きっかけがつかめない」、「身近に一緒に活動する仲間がいない」の占める割合が大きい。

		【%表】														
	サンプル数	1 忙しくて時間がない	2 健康や体力に自信がない	3 経済的な余裕がない	4 参加するほどの知識や技術がない	5 きっかけがつかめない	6 家族の理解や協力が得られない	7 人間関係が大変そう	8 身近に一緒に活動する仲間がいない	9 活動に伴う責任が重荷になりそう	10 活動している場所が遠い、交通が不便な場所かどうか	11 活動団体や活動がわからない、内容がわからない	12 関心がない	13 その他	14 特に参加しづらく思うことは	無回答
【総数】全体	[923]	46.0	23.5	23.6	21.7	30.9	2.6	19.1	22.2	15.9	3.0	31.9	5.6	2.4	10.0	2.3
【性別】男性	[376]	50.8	17.0	24.7	15.4	29.5	1.6	16.2	20.5	11.2	1.1	29.3	6.1	2.4	12.5	2.7
女性	[496]	43.8	25.6	23.2	26.0	33.9	3.4	21.2	24.0	20.0	4.2	35.3	5.8	2.4	7.5	1.8
【年代】20代	[94]	60.6	4.3	31.9	13.8	41.5	2.1	11.7	30.9	10.6	2.1	50.0	8.5	1.1	3.2	0.0
30代	[162]	72.8	9.3	29.6	18.5	40.1	2.5	22.8	24.7	19.8	1.9	43.2	9.9	1.2	5.6	0.0
40代	[151]	62.3	11.9	31.8	23.2	39.1	2.0	21.9	19.2	17.2	2.6	39.7	4.6	3.3	2.0	0.0
50代	[195]	51.8	19.0	21.0	28.7	32.8	4.1	22.6	27.2	19.0	1.5	32.3	3.6	1.5	10.3	1.5
60代	[164]	24.4	32.9	16.5	24.4	21.3	1.2	18.9	16.5	15.2	6.7	19.5	4.9	1.2	17.7	6.7
70代	[149]	8.1	58.4	15.4	14.8	14.8	3.4	13.4	16.1	11.4	2.7	13.4	4.0	6.0	18.8	4.7
【居住年数】1年未満	[44]	54.5	25.0	38.6	20.5	40.9	4.5	9.1	29.5	11.4	4.5	52.3	4.5	0.0	9.1	0.0
1～3年	[102]	55.9	14.7	23.5	19.6	38.2	2.9	18.6	23.5	10.8	2.9	38.2	8.8	2.9	4.9	1.0
3～10年	[224]	60.7	16.5	29.5	20.1	36.6	1.8	21.9	22.8	19.2	3.1	37.5	7.6	2.2	4.5	1.3
10～20年	[246]	41.1	20.7	23.6	19.1	30.5	2.0	19.5	22.0	16.7	2.8	27.2	6.1	2.4	10.2	2.8
20～30年	[217]	38.2	31.3	18.0	31.8	26.7	3.7	19.4	20.3	16.1	3.2	30.4	3.7	1.8	14.3	1.8
30年以上	[86]	26.7	40.7	15.1	10.5	14.0	2.3	16.3	17.4	14.0	2.3	16.3	1.2	4.7	19.8	7.0

(6) 興味があるまちづくり活動

問6 あなたはどのようなまちづくり活動に興味がありますか。あてはまるものにもいくつかをつけてください。(複数回答)



【全体の状況】

興味があるまちづくり活動は、「高齢者・障がい者への支援など保健、医療、福祉の増進を図る活動」(42.6%)が最大で、「ゴミの減量化やリサイクルなど環境の保全を図る活動」(39.8%)以下続いている。

【性別の状況】

性別に比較すると、男性では「町おこしや都市計画、清掃活動などよりよい住まいやまちづくりを進める活動」が多く、女性では「高齢者・障がい者への支援など保健、医療、福祉の増進を図る活動」が多い。

【年代別の状況】

年代別に比較すると、「音楽・演劇など文化芸術や学術、スポーツの振興を図る活動」は若年層に多く、年齢の上昇とともに減少する傾向が見られる。

【居住年数別の状況】

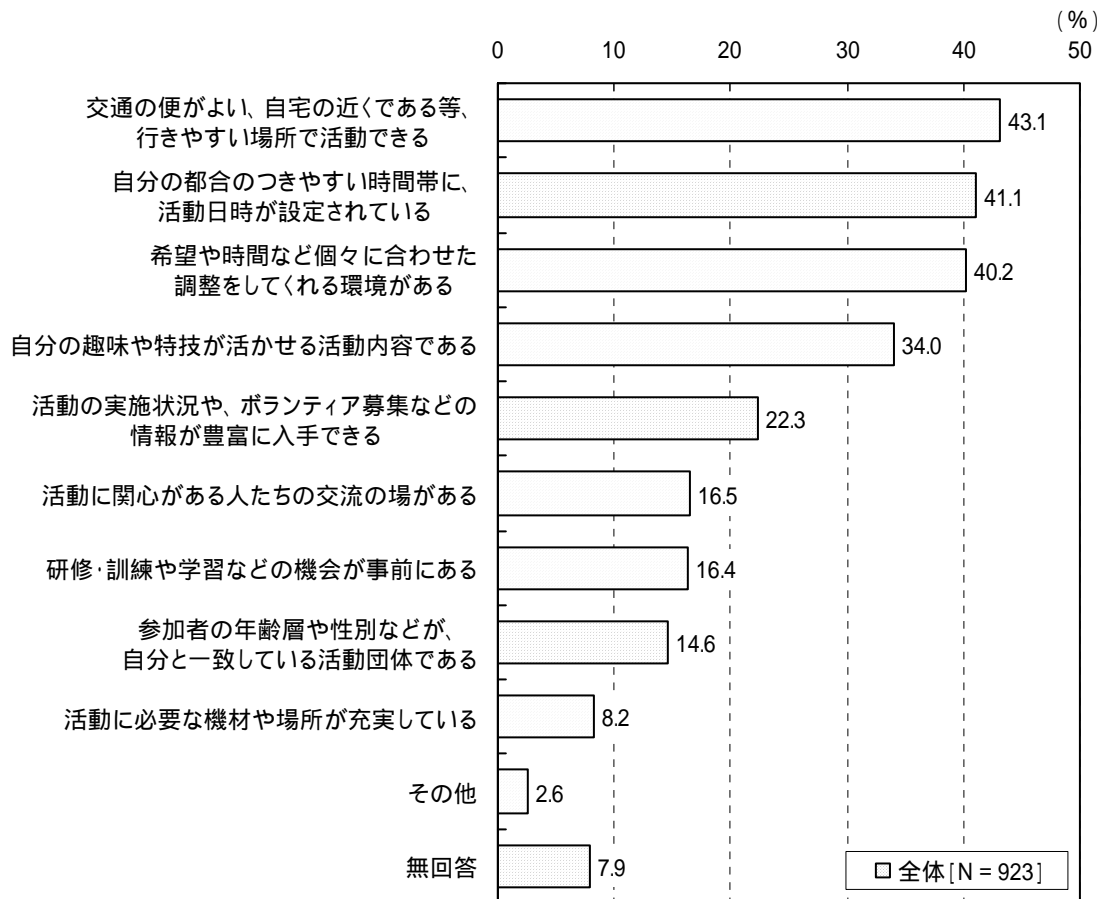
居住年数別に比較すると、年数が長くなるにつれて「人権の擁護や平和な社会を作るための活動」の占める割合が増加している。

	サンプル数	1 図 ら る 活 動	2 を 図 る 活 動	3 づ く り な ど を 進 め る 活 動	4 動 画 ・ ス ポ ー ツ の 振 興 を 図 る 活 動	5 ど 環 境 の 保 全 を 図 る 活 動	6 い が 助 け 合 う 活 動	7 の 交 通 安 全 を 守 る 活 動	8 人 権 の 擁 護 や 平 和 な 社 会 を 作 る た め の 活 動	9 種 々 の 支 援 な ど の 活 動	10 会 を つ く り な ど の 活 動
【総数】全体	[923]	40.2	21.2	29.9	25.9	37.6	35.0	30.6	12.4	8.1	6.6
【性別】男性	[376]	33.0	17.0	36.4	27.1	35.6	39.9	35.9	11.7	8.5	6.4
女性	[496]	45.2	24.8	24.8	26.2	39.5	31.9	27.2	13.1	8.1	7.1
【年代】20代	[94]	31.9	20.2	33.0	39.4	37.2	36.2	31.9	10.6	17.0	11.7
30代	[162]	35.8	17.9	28.4	31.5	35.8	32.7	33.3	8.6	9.3	8.0
40代	[151]	41.1	24.5	20.5	29.1	37.7	32.5	21.9	9.9	9.9	5.3
50代	[195]	41.0	28.2	31.3	25.6	39.5	34.9	27.7	15.4	6.2	6.2
60代	[164]	40.9	18.9	36.6	23.2	37.2	39.6	34.1	12.2	7.3	3.7
70代	[149]	48.3	16.8	30.2	11.4	37.6	33.6	34.2	16.8	3.4	7.4
【居住年数】1年未満	[44]	38.6	20.5	38.6	38.6	34.1	25.0	25.0	6.8	6.8	6.8
1～3年	[102]	33.3	19.6	26.5	24.5	37.3	41.2	31.4	10.8	13.7	9.8
3～10年	[224]	43.3	18.8	28.6	23.2	34.8	35.7	31.7	10.3	8.9	5.4
10～20年	[246]	42.7	21.5	27.6	29.3	38.2	32.5	28.9	11.8	6.9	6.1
20～30年	[217]	35.5	25.3	34.6	24.4	37.3	35.9	29.0	15.7	7.8	6.0
30年以上	[86]	46.5	19.8	29.1	20.9	46.5	36.0	39.5	16.3	4.7	9.3

	サンプル数	11 に 子 育 て る の 支 援 や 青 少 年 を 健 全 に 育 て る 活 動	12 会 の 発 展 を 図 る 活 動	13 術 の 振 興 を 図 る 活 動	14 性 の 活 性 化 な ど を 通 じ た 活 動	15 動 職 業 訓 練 や 就 労 支 援 な ど の 活 動	16 ど 消 費 者 へ の 情 報 提 供 や 相 談 な ど の 活 動	17 活 動 を 行 う 団 体 を 支 援 す る 活 動	18 そ の 他	無 回 答
【総数】全体	[923]	27.7	6.5	3.1	7.6	10.1	14.8	5.9	1.3	5.6
【性別】男性	[376]	22.3	9.6	5.1	10.1	9.6	14.4	6.1	1.3	12.2
女性	[496]	33.7	4.2	2.0	6.0	10.5	15.3	5.4	1.2	6.5
【年代】20代	[94]	39.4	12.8	7.4	14.9	19.1	12.8	2.1	0.0	3.2
30代	[162]	38.9	11.7	5.6	8.0	11.1	16.7	6.2	1.2	2.5
40代	[151]	26.5	7.9	2.0	11.3	10.6	14.6	3.3	2.0	2.6
50代	[195]	24.6	5.1	2.6	5.6	11.3	16.4	6.2	1.0	4.1
60代	[164]	23.2	3.0	2.4	6.1	7.3	11.0	6.7	1.2	6.7
70代	[149]	19.5	0.7	0.7	2.7	4.7	17.4	8.7	2.0	14.8
【居住年数】1年未満	[44]	34.1	6.8	4.5	11.4	15.9	6.8	4.5	0.0	9.1
1～3年	[102]	34.3	6.9	4.9	8.8	13.7	16.7	5.9	0.0	5.9
3～10年	[224]	29.5	8.0	2.7	6.3	8.5	14.3	6.3	1.3	4.5
10～20年	[246]	24.0	5.3	2.0	6.9	11.0	15.0	3.3	1.6	4.9
20～30年	[217]	25.3	6.9	4.1	6.9	10.6	16.6	6.9	1.4	5.1
30年以上	[86]	29.1	3.5	2.3	11.6	3.5	14.0	10.5	2.3	9.3

まちづくり活動に参加しやすくするために必要なこと

問7 あなたが、まちづくり活動に、より参加できるようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでをつけてください。
(制限回答：3つまで)



【全体の状況】

まちづくり活動に参加しやすくするために必要なことでは、「交通の便がよい、自宅の近くである等、行きやすい場所で活動できる」(43.1%)、「自分の都合のつきやすい時間帯に、活動日時が設定されている」(41.1%)、「希望や時間など個々に合わせた調整をしてくれる環境がある」(40.2%)の順に多い。

【性別の状況】

性別に比較すると、男性では「自分の都合のつきやすい時間帯に、活動日時が設定されている」、「活動に必要な機材や場所が充実している」、女性では「交通の便がよい、自宅の近くである等、行きやすい場所で活動できる」がそれぞれ多い。

【年代別の状況】

年代別に比較すると、若年層ほど「自分の趣味や特技が活かせる活動内容である」「活

動の実施状況や、ボランティア募集などの情報が豊富に入手できる」の占める割合が大きい。

【居住年数別の状況】

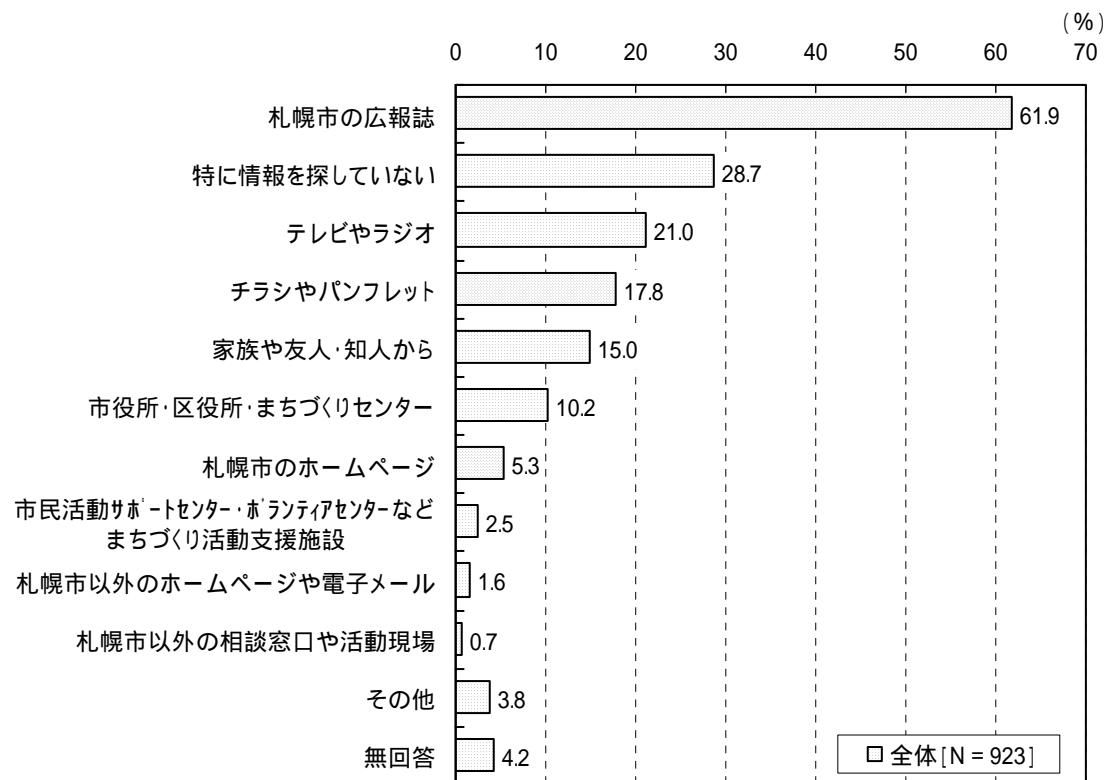
居住年数別に比較すると、年数が短いほど「活動の実施状況や、ボランティア募集などの情報が豊富に入手できる」の占める割合が大きい。

[%表]

	サンプル数	1 帯に 自分の 活動日 時が設 定され 時間	2 るた 希望や 調整を してく れる個 々に合 わせ	3 活動で ある等 、行き やすい 場所近 く	4 活動内 容の趣 味や特 技が活 かせる	5 団が参 加者の 年齢層 や性別 など	6 が研修 前・訓 練や学 習など の機会	7 流活動 に関心 がある 人達の 交	8 実活動 に必要な 機材や 場所が 充	9 にテイ ア募集 などの 情報が 豊富	10 その他	無 回答
【総数】全体	[923]	41.1	40.2	43.1	34.0	14.6	16.4	16.5	8.2	22.3	2.6	7.9
【性別】男性	[376]	46.8	44.1	34.6	38.6	12.8	14.4	18.6	11.4	18.9	2.7	4.8
女性	[496]	37.5	38.5	49.6	30.8	15.7	18.3	14.3	5.8	26.0	2.6	9.3
【年代】20代	[94]	42.6	46.8	28.7	48.9	12.8	16.0	12.8	9.6	41.5	1.1	1.1
30代	[162]	46.9	49.4	42.6	36.4	8.0	17.9	11.7	5.6	29.6	1.9	2.5
40代	[151]	43.7	51.7	39.1	35.8	11.3	16.6	17.2	9.9	29.8	4.6	1.3
50代	[195]	48.2	39.5	45.1	34.9	10.3	20.5	21.5	9.2	21.5	2.1	5.6
60代	[164]	37.8	39.0	51.8	31.7	21.3	17.1	19.5	9.8	14.0	1.8	6.7
70代	[149]	26.2	17.4	43.6	22.1	24.2	8.7	14.1	6.0	5.4	4.0	28.2
【居住年数】1年未満	[44]	47.7	40.9	34.1	34.1	9.1	6.8	15.9	2.3	27.3	2.3	11.4
1～3年	[102]	42.2	50.0	36.3	33.3	8.8	11.8	11.8	9.8	32.4	4.9	5.9
3～10年	[224]	47.8	42.9	44.6	31.3	15.2	16.5	16.1	10.3	21.9	3.1	4.0
10～20年	[246]	37.8	41.9	43.9	36.6	15.4	19.5	17.1	8.1	20.3	1.6	9.3
20～30年	[217]	38.7	35.5	47.0	34.6	14.3	18.4	18.0	7.4	21.2	2.8	8.8
30年以上	[86]	34.9	30.2	40.7	33.7	20.9	11.6	18.6	7.0	17.4	1.2	11.6

(7) まちづくり活動に関する情報入手方法

問8 あなたはまちづくり活動に関する情報をどこから入手していますか。あてはまるもの
にいくつでも つけてください。(複数回答)



【全体の状況】

まちづくり活動に関する情報入手方法は、「札幌市の広報誌」(61.9%)が抜きん出ており、「特に情報を探していない」(28.7%)とは大きな差が見られる。ただし、その他の情報源からの入手は2割以下となっている。

【性別の状況】

性別に比較すると、「札幌市の広報誌」は女性が多く、男性は「テレビやラジオ」「市役所・区役所・まちづくりセンター」が女性より多い。

【年代別の状況】

年代別に比較すると、「特に情報を探していない」の割合が20歳代で最大となり、年齢の上昇とともにその割合が減少している。

【居住年数別の状況】

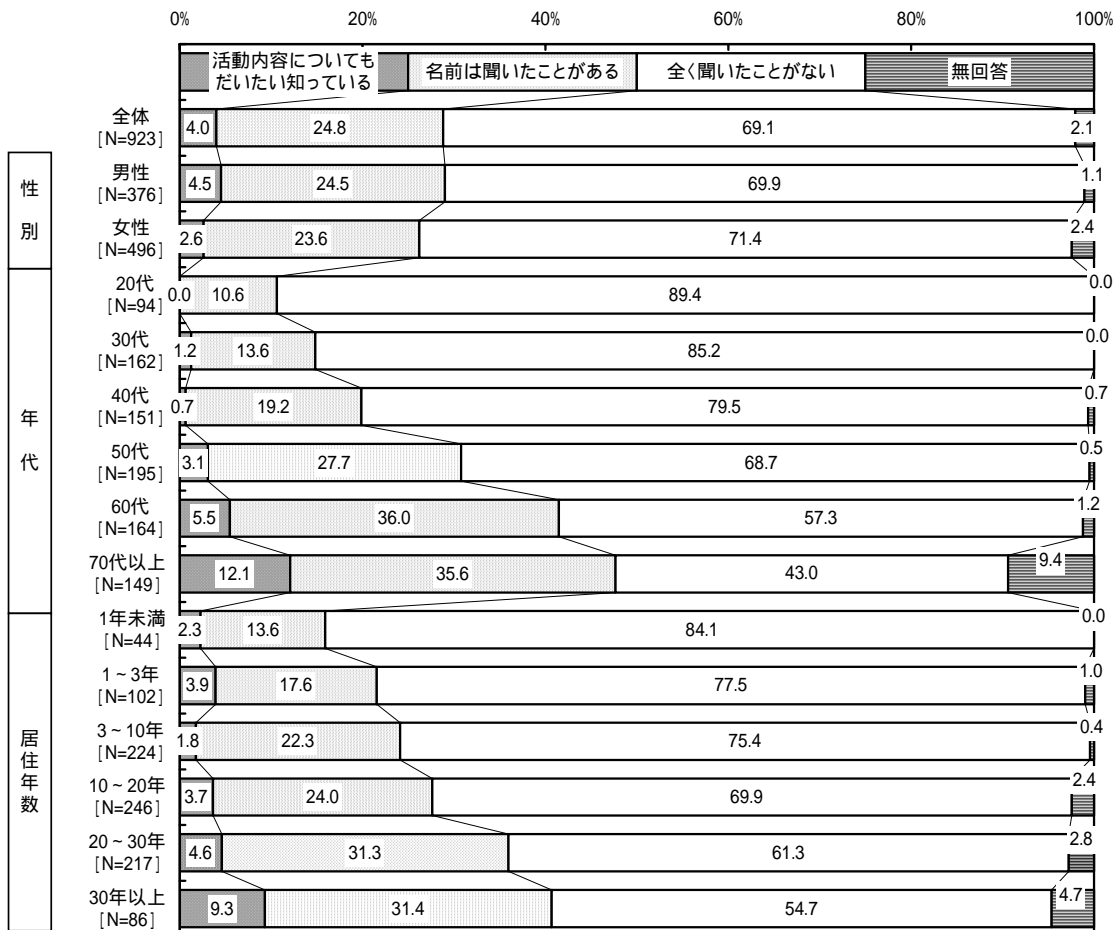
居住年数別に比較すると、年数が短いほど「特に情報を探していない」の占める割合が大きい。

[%表]

	サンプル数	1 札幌市の広報誌	2 札幌市のホームページ	3 市民活動サポートセンター・ボランティアセンターなどまちづくり活動支援施設	4 市役所・区役所・まちづくりセンター	5 札幌市以外のホームページや電子メール	6 札幌市以外の相談窓口や活動現場	7 チラシやパンフレット	8 家族や友人・知人から	9 テレビやラジオ	10 特に情報を探していない	11 その他	無回答
【総数】全体	[923]	61.9	5.3	2.5	10.2	1.6	0.7	17.8	15.0	21.0	28.7	3.8	4.2
【性別】男性	[376]	56.1	6.4	2.7	11.4	2.1	1.1	17.8	14.6	22.9	30.6	5.1	3.5
女性	[496]	66.5	4.0	2.6	8.5	1.2	0.4	17.1	14.5	18.5	28.4	3.0	4.6
【年代】20代	[94]	44.7	3.2	1.1	2.1	2.1	0.0	11.7	4.3	11.7	46.8	2.1	3.2
30代	[162]	56.8	9.3	1.9	4.3	4.3	0.6	7.4	9.3	13.0	37.7	5.6	1.9
40代	[151]	61.6	4.6	2.0	7.3	1.3	1.3	17.2	14.6	19.9	29.8	3.3	2.0
50代	[195]	70.8	3.1	2.1	7.2	0.5	1.0	22.1	15.4	22.6	24.6	3.1	2.1
60代	[164]	67.7	2.4	4.3	19.5	0.6	0.0	23.2	20.1	25.0	24.4	5.5	4.3
70代	[149]	61.7	9.4	3.4	18.1	1.3	0.7	22.1	22.1	28.9	16.1	2.0	12.8
【居住年数】1年未満	[44]	56.8	2.3	0.0	2.3	0.0	0.0	18.2	4.5	13.6	43.2	4.5	4.5
1～3年	[102]	54.9	2.9	1.0	6.9	1.0	0.0	15.7	13.7	17.6	34.3	2.9	2.0
3～10年	[224]	62.1	7.6	1.3	7.6	1.8	0.9	14.7	8.5	19.6	34.4	4.0	4.0
10～20年	[246]	58.1	5.7	3.7	12.2	1.6	0.8	16.3	17.5	17.9	27.6	4.1	5.3
20～30年	[217]	69.1	4.6	3.7	12.9	2.3	0.5	24.9	20.3	26.7	20.7	3.2	3.7
30年以上	[86]	66.3	4.7	2.3	12.8	1.2	1.2	15.1	18.6	26.7	23.3	4.7	4.7

(8) 「市民自治を進める市民会議」の認知度

問9 札幌のまちづくりの基本となるしくみやルールなどを定める「自治基本条例」の検討を、「市民自治を進める市民会議」が中心となり行っています。このような活動をご存じでしたか。あてはまるもの1つに をつけてください。(単回答)



【全体の状況】

「市民自治を進める市民会議」の認知度は、「全く聞いたことがない」(69.1%)とする回答が多数を占めている。

【性別の状況】

性別に比較すると、「活動内容についてもだいたい知っている」は女性よりも男性で多数となっている。

【年代別の状況】

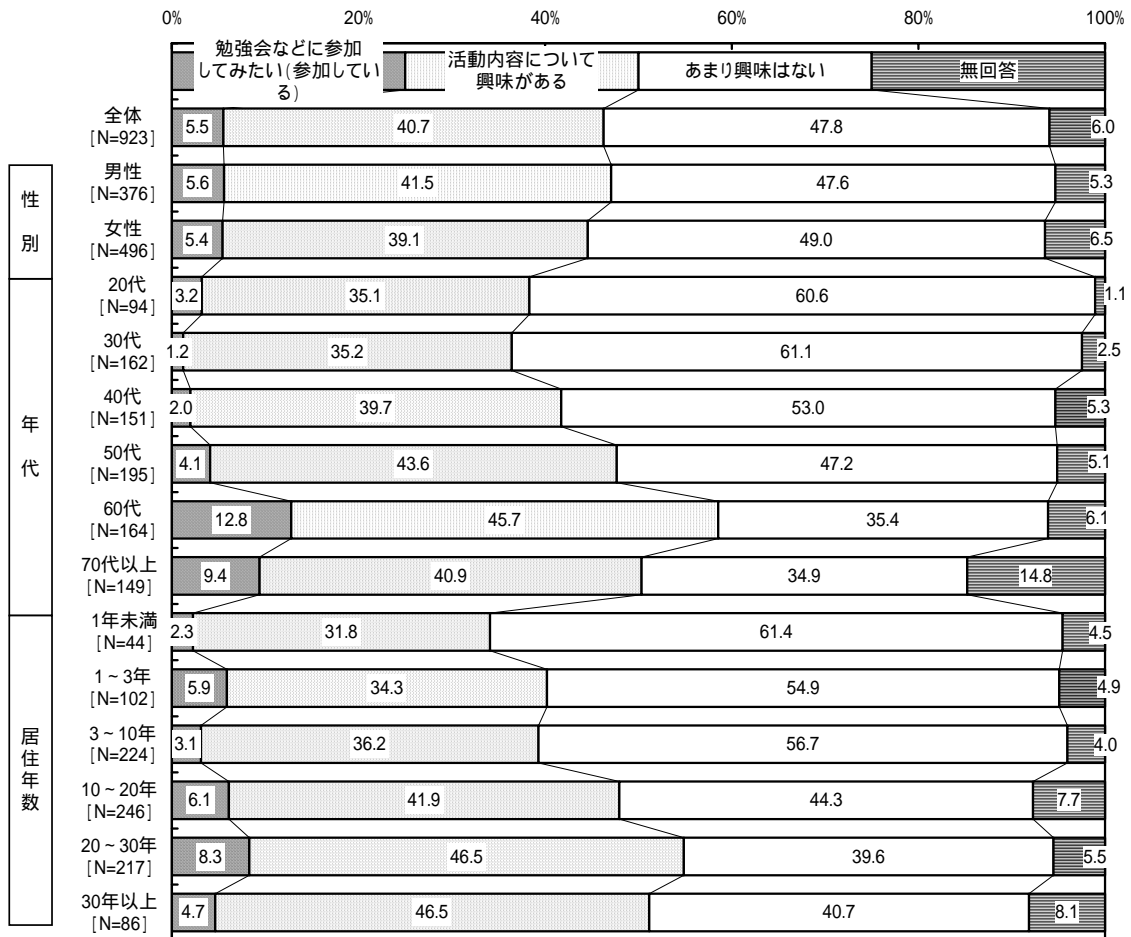
年代別に比較すると、「活動内容についてもだいたい知っている」、「名前は聞いたことがある」の割合が、20歳代を最小として年齢の上昇とともにそれぞれ増加している。

【居住年数別の状況】

居住年数別に比較すると、年代別の状況同様、年数に比例して「活動内容についても
だいたい知っている」、「名前は聞いたことがある」の割合が増加している。

(9) 「市民自治を進める市民会議」への興味

問9 問9 のような活動に興味はありますか。あてはまるもの1つに をつけてください。(単回答)



【全体の状況】

「市民自治を進める市民会議」への興味は、「あまり興味がない」(47.8%)が多数を占めている。

【性別の状況】

性別に比較すると、女性よりも男性に「活動内容について興味がある」が多くなっている。

【年代別の状況】

年代別に比較すると、「勉強会などに参加してみたい(参加している)」、「活動内容について興味がある」とする積極的な意見は、60歳代を頂点として、離れるほどその割合が減少する傾向が見られる。

【居住年数別の状況】

居住年数別に比較すると、年代別の状況同様、「勉強会などに参加してみたい(参加し

ている)、「活動内容について興味がある」とする積極的な意見が 60 歳代に多く、離れるほどその割合が減少する傾向が見られる。

3 - 4 調査結果の検証

ここでは平成 11 年度第 1 回市政モニター調査（以下、H11 年調査と表示）結果も参照しながら、まちづくり活動への参加を促進するしうのような要因の検証を行う。

(1) まちづくり活動への参加状況

参加経験率の低下

H11 年調査に比べて、どの属性でも参加割合が低下している。これは H11 年調査と本調査で質問方法に違いがあることの影響が考えられる。

問 1 あなたは自主・自発的なまちづくり活動に参加していますか。（単回答）

	サンプル数	1 いま 参加して いる	2 かつて 参加した ことがある	3 参加した ことが ない	無 回 答
【総数】全体	[923]	9.1	17.9	70.6	2.4
【性別】男性	[376]	11.4	17.0	69.7	1.9
女性	[496]	7.5	18.5	72.6	1.4
【年代】20代	[94]	1.1	5.3	93.6	0.0
30代	[162]	2.5	11.7	85.8	0.0
40代	[151]	7.3	20.5	72.2	0.0
50代	[195]	7.2	20.5	70.3	1.5
60代	[164]	20.1	20.1	57.9	1.8
70代	[149]	13.4	24.8	53.0	9.4
【居住年数】1年未満	[44]	0.0	9.1	88.6	2.3
1～3年	[102]	2.9	14.7	82.4	0.0
3～10年	[224]	4.0	15.2	78.1	2.7
10～20年	[246]	11.8	19.1	67.1	2.0
20～30年	[217]	12.0	18.9	65.9	3.2
30年以上	[86]	19.8	26.7	50.0	3.5

H11 年調査 問 7 あなたは、市民活動（NPO〔民間非営利組織〕やボランティア活動、町内会活動など）に参加したことがありますか。

【総数】全体	[4579]	14.8	21.2	57.1	6.9
【性別】男性	[1823]	16.2	18.5	59.4	5.8
女性	[2714]	13.8	23.2	55.6	7.4
【年代】20代	[650]	3.2	12.5	78.5	5.8
30代	[767]	8.9	14.3	71.2	5.6
40代	[875]	12.7	24.9	58.1	4.3
50代	[954]	17.2	24.2	51.6	7.0
60代	[810]	24.4	23.3	43.7	8.5
70代	[507]	21.9	28.0	38.3	11.8

本調査では、「自主・自発的な」活動を対象としていることを明確化するために、具体的な活動例を明示した。この結果、本調査では、町内会やPTAなど地縁の組織で従前から継続的に取り組んできた活動の一部については、H11年調査に比べて「自主・自発的な」

活動として認識される割合が低くなったとも考えられる。

<p>H11 年調査 質問の前に特別な説明などはなし 質問 「あなたは、市民活動（NPO〔民間非営利組織〕）やボランティア活動、町内会活動など）に参加したことがありますか。」</p> <p>本調査 質問の前に説明有り 「近年、ボランティアやNPO（民間非営利組織）町内会での活動など、市民による自主・自発的なまちづくり活動が活発化しています。 【例】環境美化、高齢者世帯などで家事や外出の介助、防犯パトロール、観光案内（それぞれ該当活動のイラスト付き） このほかにも、文化・芸術・スポーツの振興や子育ての支援、更には国際交流の活動など、いろいろな活動があり、個人として、あるいは組織として取り組みが行われています。」 質問 「あなたは自主・自発的なまちづくり活動に参加していますか。」</p>
--

参加意欲は高い

下表に見られるようにまちづくり活動への今後の参加希望割合は H11 年調査とほぼ変わらない5割程度となっている。

「いま参加している」「かつて参加したことがある」回答者のうち今後「参加したい」という回答割合は H11 年調査より高く、特に現在の活動参加者は9割以上が今後も参加したい表明しており非常に積極的である。一方「参加したことがない」回答者の参加希望は4割にとどまっているものの、「参加したくない」という回答は1割未満となっており、完全に否定しているわけではないのわかる。

問4 まちづくり活動への参加意欲（単回答） [%表]

	サンプル数	1 参加したい	2 参加したくない	3 参加できない	無回答
【総数】全体	[923]	48.5	8.8	34.9	7.8
【問 1】いま参加している	[84]	91.7	0.0	6.0	2.4
まちづくり活動 かつて参加したことがある	[165]	63.0	3.0	30.9	3.0
参加したことがない	[652]	39.7	11.7	39.6	9.0

H11 年調査 問8 市民活動への参加意欲（単回答）

【総数】全体	[4579]	48.3	9.2	33.1	9.4
【問 7】いま参加している	[677]	79.0	2.5	6.6	11.8
市民活動 かつて参加したことがある	[972]	58.0	4.7	28.5	8.7
参加したことがない	[2615]	39.8	13.5	43.3	3.4

参加のきっかけは「自分自身のためになると思って」から「社会や人のために何か役に立ちたくて」へ

まちづくり活動に参加したきっかけ・理由としては、H11年調査とおおむね傾向は同様であるが、本調査では「自分自身のためになると思って」や「人から勧められて」の割合は比較すると低く、「社会や人のために何か役に立ちたくて」はH11年調査では第2位の理由だが、本調査では第1位となっており、まちづくり活動へのきっかけとしてより社会貢献的な意識が強くなっている。また、「かつて参加したことがある」回答者の参加のきっかけは「身近で活動している人を見聞きして」が「いま参加している」回答者より多く、周囲に活動している人がいるかどうか参加に影響を与えている。

問2 まちづくり活動に参加したきっかけ・理由（制限回答：3つまで）

（問1で「いま参加している」、「かつて参加したことがある」と回答した人のみ）

[%表]

	サンプル数	1 身近に問題が起きていて	2 身近で活動している人を見聞きして	3 人から勧められて	4 自分の経験や知識・技能を生かしたくて	5 自分自身のためになると思って	6 社会や人のために何か役に立ちたくて	7 余暇を有意義に過ごしたくて	8 研修や講習会、イベントに参加して	9 テレビや新聞、情報誌などを	10 その他	無回答
【総数】全体	[249]	16.5	31.3	22.1	16.9	43.8	50.6	11.2	14.5	7.2	12.0	1.6
【問 1】いま参加している	[84]	22.6	23.8	21.4	25.0	52.4	58.3	13.1	14.3	7.1	11.9	2.4
まちづくり活動 かつて参加したことがある	[165]	13.3	35.2	22.4	12.7	39.4	46.7	10.3	14.5	7.3	12.1	1.2
参加したことがない	[652]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

H11年調査 問7-1 市民活動に参加したきっかけ・理由（制限回答：3つまで）

【総数】全体	[1649]	12.1	28.0	28.3	18.8	50.0	47.2	17.2	16.7	7.8	6.2	2.9
【問 7】いま参加している	[677]	12.6	28.4	25.3	23.5	55.2	55.4	18.3	14.8	8.4	5.5	2.2
市民活動 かつて参加したことがある	[972]	11.7	27.7	30.5	15.5	46.4	41.6	16.5	18.0	7.4	6.8	3.4
参加したことがない	[2615]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) まちづくり活動の分野ごとの特徴

「保健、医療、福祉の増進を図る活動」や「災害の予防や、災害時にお互いが助け合う活動」に潜在的な活動可能性

まちづくり活動経験者について、実際にしている活動と興味のある活動を比べてみると、「保健、医療、福祉の増進を図る活動」「災害の予防や、災害時にお互いが助け合う活動」や「社会教育の推進を図る活動」については実際の活動経験なくても興味を持っている割合が大きく、参加未経験者も興味を持っている割合が高い。また、H11年調査当時に比べると、「社会教育の推進を図る活動」、「地域の安全を守る活動」などの分野での活動により興味を持つようになっている。

一方、まちづくり活動に「参加したくない」という回答者はやはり全般に興味を持つ

割合が低くなっているが、「情報化社会の発展を図る活動」や「職業訓練や就労支援などの活動」は他より高くなっている。これは「参加したくない」回答者には比較的若年層が多いことにより、彼ら自身が興味を持っている上記のような分野に関してはまちづくり活動についても一定の関心を持っていると考えられる。

問6 興味があるまちづくり活動(複数回答) 下表へ続く [%表]

	サンプル数	1 高齢者・障がい者への支援を図る活動	2 生涯学習など社会教育の推進を図る活動	3 町おこしや都市計画、清掃活動などよりよい住まいやまちづくりを進める活動	4 音楽・演劇などの文化芸術や学術、スポーツの振興を図る活動	5 ゴミの減量化やリサイクルなど環境の保全を図る活動	6 災害の助け合いや、災害時における活動	7 交通安全や犯罪防止など地域の安全を守る活動	8 人権の擁護や平和な社会を作るための活動	9 国際親善、海外への医療や食糧支援など国際協力の活動	10 男女差別の解消やストーカー被害の防止など男女共同参画社会をつくり出すための活動
【総数】全体	[923]	40.2	21.2	29.9	25.9	37.6	35.0	30.6	12.4	8.1	6.6
【問1】いま参加しているまちづくり活動	[84]	46.4	23.8	50.0	32.1	48.8	40.5	45.2	22.6	8.3	8.3
かつて参加したことがあるまちづくり活動	[165]	44.2	21.8	35.2	28.5	49.7	32.7	28.5	13.9	7.3	4.2
参加したことがない	[652]	37.7	21.2	25.5	25.2	33.1	34.7	28.8	10.9	8.3	6.9
【問4】参加したいまちづくり活動	[448]	45.1	27.2	40.2	32.1	44.4	37.3	33.3	14.5	10.7	6.3
参加したくない	[81]	12.3	18.5	13.6	22.2	22.2	29.6	28.4	8.6	7.4	6.2
参加できない	[322]	42.2	15.5	21.7	18.6	34.2	33.2	26.7	11.5	5.0	7.5

問3 参加したことがあるまちづくり活動(複数回答)(問1でまちづくり活動に参加経験があった人のみ)

【総数】全体	[249]	25.7	9.2	57.0	19.3	42.2	19.3	37.3	8.4	6.4	2.8
--------	---------	------	-----	------	------	------	------	------	-----	-----	-----

H11年調査 問8-1 参加したい市民活動(複数回答)(問8で市民活動に「参加したい」と回答した人のみ)

【総数】全体	[2212]	43.0	14.5	33.0	36.5	48.0	34.7	24.0	12.0	13.5	7.3
--------	----------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----

問6 興味があるまちづくり活動(複数回答) 上表続き [%表]

	サンプル数	11 子育ての支援や青少年を健全に育てる活動	12 インターネットなど情報化社会の発展を図る活動	13 高度な研究の推進など科学技術の振興を図る活動	14 起業活動などの環境整備や経済活性化を図る活動	15 職業訓練や就労支援などの活動	16 消費者への情報提供や相談など消費者保護を図る活動	17 活動を行う団体を支援する活動	18 その他	無回答
【総数】全体	[923]	27.7	6.5	3.1	7.6	10.1	14.8	5.9	1.3	5.6
【問1】いま参加しているまちづくり活動	[84]	34.5	2.4	0.0	8.3	6.0	15.5	10.7	0.0	1.2
かつて参加したことがあるまちづくり活動	[165]	32.1	4.2	3.0	5.5	9.7	13.9	6.7	0.6	5.5
参加したことがない	[652]	25.9	7.8	3.7	8.1	10.7	14.9	4.8	1.7	6.3
【問4】参加したいまちづくり活動	[448]	31.7	5.8	2.5	8.3	9.2	15.0	7.6	0.2	0.7
参加したくない	[81]	14.8	14.8	3.7	2.5	14.8	17.3	2.5	6.2	7.4
参加できない	[322]	25.5	5.9	4.0	8.1	9.3	14.9	4.3	1.9	9.9

問3 参加したことがあるまちづくり活動(複数回答)(問1でまちづくり活動に参加経験があった人のみ)

【総数】全体	[249]	24.5	0.4	0.4	3.6	1.2	4.8	10.0	3.6	1.6
--------	---------	------	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----

H11年調査 問8-1 参加したい市民活動(複数回答)(問8で市民活動に「参加したい」と回答した人のみ)

【総数】全体	[2212]	35.5						8.3	1.2	0.1
--------	----------	------	--	--	--	--	--	-----	-----	-----

(3) まちづくり活動への参加を阻害する要因

参加しづらい最大理由は「忙しくて時間がない」

まちづくり活動に現在参加している回答者でも、「特に参加しづらく思うことはない」は4割程度であり、参加経験の有無・今後の参加意欲の有無によらず、最大の阻害要因は「忙しくて時間がない」となっている。また、参加経験がないほど「忙しくて時間がない」「活動団体や活動に対する情報がない、内容がわからない」「きっかけがつかめない」「身近に一緒に活動する仲間がない」「参加するほどの知識や技術がない」という回答割合が多くなっており、身近に情報や人がいないことにより参加しづらくなっていると考えていることが分かる。

参加したくない人にとって「知識や技術」や「責任」「対人関係」への不安大、未経験で参加したい人はきっかけと情報の不足でとまどい

「参加したくない」回答者では「参加するほどの知識や技術がない」が他の回答者層より高く4割近くあり、かつ「関心がない」より割合が大きい。また、「活動に伴う責任が重荷になりそう」「人間関係が大変そう」も他の層より多く3割近くを占めている。この層は気軽・手軽に参加できる活動であれば、一定の興味を示す可能性がある。

「参加できない」層は時間に次いで健康・体力面の不安をあげた回答者が4割以上いた。

「参加したい」が過去に「参加したことがない」回答者は全体の28%いるが、この層に限定すると、最大の阻害要因は「きっかけがつかめない」(56.0%)となっており、次いで「忙しくて時間がない」(51.4%)、「活動団体や活動に対する情報がない、内容がわからない」(48.3%)となっており、参加意欲はあるものの半数は入り口の部分でとまどっていることが分かる。

問5 まちづくり活動に参加しづらいと感じる理由(複数回答) [%表]

	サンプル数	1 忙しくて時間がない	2 健康や体力に自信がない	3 経済的な余裕がない	4 参加するほどの知識や技術がない	5 きっかけがつかめない	6 家族の理解や協力が得られない	7 人間関係が大変そう	8 身近に一緒に活動する仲間がない	9 活動に伴う責任が重荷になりそう	10 活動は交遊する場所が遠い、あるいは活動して通う場所がない	11 活動団体や活動内容がわからない情報	12 関心がない	13 その他	14 特に参加しづらく思うことはない	無回答
【総数】全体	[923]	46.0	23.5	23.6	21.7	30.9	2.6	19.1	22.2	15.9	3.0	31.9	5.6	2.4	10.0	2.3
【問1】いま参加しているまちづくり活動	[84]	25.0	15.5	13.1	8.3	8.3	2.4	17.9	7.1	14.3	2.4	4.8	1.2	3.6	41.7	11.9
【問1】まちづくり活動	[165]	35.2	27.3	17.0	13.3	21.8	1.8	20.0	22.4	15.8	2.2	21.2	1.2	1.2	13.3	1.8
【問1】まちづくり活動	[652]	52.8	21.9	26.5	25.2	36.5	2.8	19.2	24.2	16.4	2.5	38.5	7.5	2.5	5.4	1.2
【問4】参加したいまちづくり活動	[448]	42.2	10.9	20.8	15.8	42.0	2.5	17.9	22.3	13.8	3.6	35.9	1.1	1.6	15.6	3.3
【問4】まちづくり活動	[81]	46.9	11.1	23.5	39.5	27.2	0.0	29.6	27.2	29.6	1.2	30.9	35.8	4.9	2.5	0.0
【問4】まちづくり活動	[322]	51.2	45.0	28.9	23.9	13.7	3.4	18.3	19.3	15.8	3.1	24.5	4.7	3.1	4.7	1.2
【問1×問4】未参加かつ参加意欲あり	[259]	51.4	8.5	26.3	18.9	56.0	2.3	16.6	27.8	13.1	3.1	48.3	1.2	0.4	7.7	1.5

(4) まちづくり活動への参加を促進する方策

時間、場所や内容のコーディネートが参加促進の近道

活動を阻害する最大要因が「忙しくて時間がない」であったことに対応するように、参加しやすくするためには「交通の便がよい、自宅の近くである等、行きやすい場所で活動できる」「自分の都合のつきやすい時間帯に、活動日時が設定されている」「希望や時間など個々に合わせた調整をしてくれる環境がある」が全回答者の4割以上で選択されている。

「参加したくない」回答者では「自分の趣味や特技が活かせる活動内容である」「希望や時間など個々に合わせた調整をしてくれる環境がある」が他の回答者より高く、かつ最も支持されている。

「いま参加している」、および今後「参加したい」回答者では、「自分の都合のつきやすい時間帯に、活動日時が設定されている」が5割前後、「活動に関心がある人たちの交流の場がある」が2割から3割と特に他より高くなっている。また、「参加したい」が過去に「参加したことがない」回答者は「活動の実施状況や、ボランティア募集などの情報が豊富に入手できる」ことを他より必要としている。

問7 まちづくり活動に参加しやすくするために必要なこと（制限回答：3つまで） [%表]

	サンプル数	1 自分の都合のつきやすい時間帯に活動日時が設定されたい	2 希望や時間など個々に合わせた調整をしてくれる環境がある	3 交通の便がよい、自宅の近くで活動できる	4 自分の趣味や特技が活かせる活動内容である	5 参加者の年齢層や性別など団体である	6 研修・訓練や学習などの機会がある	7 活動に関心がある人たちの交流の場がある	8 活動に必要な機材や場所が充実している	9 活動の実施状況や、ボランティア募集などの情報が豊富に入手できる	10 その他	無回答
【総数】全体	[923]	41.1	40.2	43.1	34.0	14.6	16.4	16.5	8.2	22.3	2.6	7.9
【問1】いま参加しているまちづくり活動	[84]	52.4	34.5	46.4	40.5	21.4	10.7	29.8	10.7	10.7	1.2	2.4
【問1】かつて参加したことがあるまちづくり活動	[165]	40.0	38.8	45.5	33.9	15.2	15.8	19.4	6.7	20.6	2.4	8.5
【問1】参加したことがないまちづくり活動	[652]	40.3	42.2	41.6	33.7	13.0	17.3	14.6	8.4	24.8	2.9	8.0
【問4】参加したいまちづくり活動	[448]	47.1	39.7	44.4	36.4	13.4	19.2	21.2	7.4	29.2	0.9	2.9
【問4】参加したくないまちづくり活動	[81]	39.5	43.2	39.5	44.4	12.3	18.5	12.3	8.6	16.0	7.4	3.7
【問4】参加できないまちづくり活動	[322]	36.6	40.1	45.7	29.2	16.1	12.7	11.8	9.6	13.0	3.4	14.3
【問1×問4】未参加かつ参加意欲あり	[259]	45.6	41.7	43.6	37.8	11.6	22.4	18.9	6.6	35.9	2.7	2.7

広報誌はよく読まれている、経験者は地域ネットワークからも

まちづくり活動の情報は活動経験の有無・意欲の有無を問わず「札幌市の広報誌」からの収集が圧倒的に多い。また、現在の参加者及び参加経験者は「家族や友人・知人から」「市役所・区役所・まちづくりセンター」の割合が高い。「参加したくない」回答者は6割近くが「特に情報を探していない」ものの、広報誌やテレビ・ラジオから情報が入ってくることもあることが分かる。また、「参加したい」が過去に「参加したことがない」回答者は過去に参加経験のある人に比べて「家族や友人・知人から」情報が入ってくるのが少なく、公共からの情報がほとんどとなっている。

問8 まちづくり活動に関する情報入手方法（複数回答）

[%表]

	サンプル数	1 札幌市の 広報誌	2 札幌市の ホームページ	3 市民活動サ ポートセン ター・ま ちづくり センター などま ちづくり 活動支 援施設	4 市役所・ 区役所・ まちづく りセン ター	5 札幌市以 外のホ ームペ ージや 電子メ ール	6 札幌市以 外の相 談窓口 や活動 現場	7 チラシや パンフレ ット	8 家族や友 人・知人 から	9 テレビや ラジオ	10 特に情報 を探して いない	11 その他	無 回答
【総 数】全 体	[923]	61.9	5.3	2.5	10.2	1.6	0.7	17.8	15.0	21.0	28.7	3.8	4.2
【問 1】いま参加している まちづくり活動	[84]	64.3	6.0	8.3	33.3	0.0	1.2	23.8	33.3	21.4	4.8	16.7	2.4
かつて参加したことがある 参加したことがない	[165]	73.3	4.8	5.5	17.6	3.6	1.8	31.5	33.3	26.1	12.7	4.2	3.0
	[652]	58.7	5.1	1.1	5.5	1.2	0.3	13.2	7.4	19.5	35.9	2.1	4.8
【問 4】参加したい まちづくり活動	[448]	66.5	6.5	4.7	14.7	2.0	0.9	23.7	20.3	22.5	21.7	5.1	1.8
参加したくない 参加できない	[81]	45.7	6.2	0.0	7.4	1.2	0.0	3.7	8.6	12.3	58.0	2.5	1.2
	[322]	60.2	3.4	0.6	5.6	1.2	0.0	14.9	9.3	22.0	30.4	2.5	8.1
【問1×問4】未参加かつ参加意欲あり	[258]	65.9	7.8	2.3	7.0	1.6	0.0	18.6	8.1	22.1	30.2	1.6	1.9

(5) 「市民自治を進める市民会議」への興味（参考）

まちづくり活動について参加している層、および今後参加しようと思う層ほど、「市民自治を進める市民会議」についても参加意志・興味を持つ割合が高くなっている。

問9 「市民自治を進める市民会議」への興味（単回答） [%表]

	サンプル数	1 （勉強会などに参加してみたい）	2 活動内容について興味がある	3 あまり興味はない	無回答
【総数】全体	[923]	5.5	40.7	47.8	6.0
【問 1】いま参加している	[84]	14.3	50.0	27.4	8.3
まちづくり活動 かつて参加したことがある	[165]	6.7	54.5	34.5	4.2
参加したことがない	[652]	3.8	36.2	53.8	6.1
【問 4】参加したい	[448]	10.0	54.0	31.9	4.0
まちづくり活動 参加したくない	[81]	0.0	8.6	90.1	1.2
参加できない	[322]	1.6	30.4	59.0	9.0

3 - 5 まちづくり活動への参加の促進に向けた考察

(1) 自由回答より

調査票の末尾に、「最後に、『市民による自主・自発的なまちづくり活動』に対する意見、またこのアンケート調査に対する意見がありましたらご記入ください。」というコメントを記入する欄を設けたところ、記入状況は表に示すとおりで、コメントの記入率は74.5%となった。

アンケート調査コメント記入状況（本調査）

	票数	割合
全回収数	923	-
コメントあり	235	25.5%
コメントなし	688	74.5%

次ページの表の通り、コメントを大まかに分類した。この結果、「他の施策・活動に力を入れるべき（財政、環境、交通、高齢者施策等）」という意見もあるものの、多くはまちづくり活動に対して積極的な意見が多い。また、「活動内容等の市民へのPR強化」の必要性や、参加しやすい仕組みが欲しいという意見が見られ、今後そのような対策をとることで、市民が参加しやすい環境を市民と一体となって作っていくことでよりまちづくり活動が活発化する可能性は高い。

アンケート調査に対する意見の分類（全回収票）

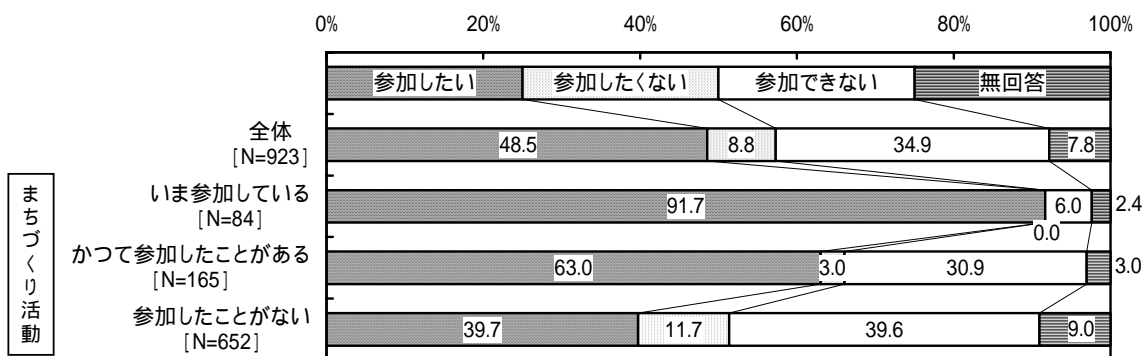
大分類	小分類	票数
活動の態様に関する意見	・ 活動内容等の市民へのPR強化が必要	27
	・ できることがあれば積極的に参加したい	22
	・ 現段階での参加はゆとりがなく困難（高齢、子育て・仕事に忙殺等）	15
	・ 仕事等のため、休日・空き時間に活動ができればよい	6
	・ 身近な場所での活動であれば参加したい	6
	・ 市民が興味を持てる動機付けや態勢づくりが必要	6
	・ 若年層と高齢層との、世代を超えた協力体制の構築が必要	5
	・ 間口を広く設定した一般参加のシステム（時間・場所・態勢等）を求める	4
	・ 同様の活動に見られる人間関係の煩わしさから、参加はしたくない	4
	・ 親子で参加できればよい	3
	・ 健康な高齢者が参加できる体制があればよい	3
	・ ボランティア活動を行う時間帯を、参加希望者が確認できる体制が必要	2
	・ 参加者が達成感を得られる制度づくりが必要	2
	・ 身近に参加受け付け窓口があればよい	2
	・ 条例制定までは必要ない	1
	・ 各種学校の空き教室の開放を検討してはどうか	1
	・ 地方自治体配布の広報のチラシ、パンフレットの積極的活用を望む	1
・ ボランティア活動がめぐりめぐって自分に返ってくるような体制を望む	1	
活動の周辺環境に関する意見	・ 他の施策・活動に力を入れるべき（財政、環境、交通、高齢者施策等）	15
	・ 官民の協調体制の確立・改善が必要	11
	・ 札幌市が持つ良いイメージ（緑が多い、他）の保持・再生を求めたい	9
	・ 自治会活動の活発化が必要	8
	・ 市民の公共心の育成が必要	8
	・ 参加意欲を持ちながら、機会がなかった市民に対する啓蒙活動が必要	7
	・ 行政による支配を極力排したまちづくり活動を望む	4
	・ 町の経済的活性化が先行すべき	4
	・ 活動内容・テーマの明確化を求める	3
	・ 小中学校の教育課程への位置付けを望む	2
	・ 行政を巻き込んだ条例案検討を求める	1
	・ 地域と企業の連携が必要	1
アンケート調査に関する意見	・ 同活動を知り、自発的なまちづくりの意識が啓発された	17
	・ アンケート調査の目的および意義が明確ではない	8
	・ 本アンケート調査は有意義	8
	・ 広報等によるアンケート結果・政策への反映状況の公開を望む	5
	・ アンケート調査は記名にすべき	1

(2) アンケート結果の考察

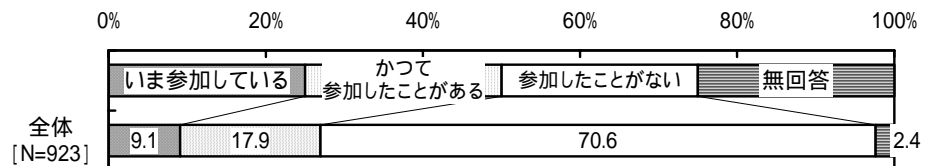
高い参加意欲、一方で実際の参加には足踏み

現在のまちづくり活動参加者は9割以上が今後も参加したい表明しており非常に積極的であり、「参加したことがない」回答者でも、参加希望は4割にとどまっているものの、「参加したくない」という回答は1割未満となっている。一方で、60歳代・70歳代は4割程度に参加経験があるが、若年層ほど参加経験が少なく、20歳代はわずか6.4%となっており、全体の平均でも2割以下にとどまっている。

問4 まちづくり活動への参加意欲（単回答）



問1 自主・自発的なまちづくり活動への参加について（単回答）



この実際の参加割合と参加意欲の間の乖離を少しでも縮めていくためには、参加を阻害する要因を少しでも改善し、より興味・関心のある分野について参加しやすい環境を作っていくことが大事だと考えられる。

参加しやすい体制の形成

参加しづらい最大理由は「忙しくて時間がない」となったが、特に参加経験がないほど「忙しくて時間がない」「活動団体や活動に対する情報がない、内容がわからない」「きっかけがつかめない」「身近に一緒に活動する仲間がない」「参加するほどの知識や技術がない」という回答割合が多くなっており、身近に情報や人がいないことにより参加しづらくなっていると考えていることが分かる。実際、現在参加している人は情報を広報誌以外には「家族や友人・知人」「市役所・区役所・まちづくりセンター」より多く入手している（3割以上）が、参加経験のない人は広報誌は比較的目を通してはいるものの、後の2情報源からはわずか5%～7%にとどまっている。

「家族や友人・知人」からの情報については環境に依存するが、「市役所・区役所・まちづくりセンター」については皆が等しく利用可能なものであり、他の用事などでこれらの場所を訪れたときに、自然にこれらの情報に接せられるように、パンフレットを常備したり、活動報告を張り出すスペースを設けるなど、積極的な情報提供を行っていくことが参加促進のために大切だろう。また、現状ではまだホームページより情報を入手している人は1割にも達していないが、活動内容をホームページより具体的に発信していくことも、活動参加への敷居を低くすることに貢献するであろう。

「参加したい」が過去に「参加したことがない」人（全回答者の28%）にとって最大の参加しづらい要因は「きっかけがつかめない」（56.0%）であり、周囲に活動に声を掛けてくれる友人などがいない場合が多く、1日だけの単発の活動や、なるべく具体的な活動内容を複数メニュー化して選択してもらい、該当の活動の時には声がかかるような登録制を用意するなど、気軽・手軽なところから参加できるような仕組みを作ると参加の呼び水となると思われる。「参加したくない」と考えている人にとっての懸念は「参加するほどの知識や技術がない」「活動に伴う責任が重荷になりそう」「人間関係が大変そう」という点であり、これらの不安を軽減するためにも上述のような取組は効果を発揮する可能性が高い。

活動を阻害する最大要因が「忙しくて時間がない」であったことに対応するように、参加しやすくするためには「交通の便がよい、自宅の近くである等、行きやすい場所で活動できる」「自分の都合のつきやすい時間帯に、活動日時が設定されている」「希望や時間など個々に合わせた調整をしてくれる環境がある」が全回答者の4割以上で支持されており、そのようなコーディネートは高く求められている。

また、若年層ほど「自分の趣味や特技が活かせる活動内容である」「活動の実施状況や、ボランティア募集などの情報が豊富に入手できる」と参加しやすいと考えており、参加率の低い若年層に参加を促していくためにも、手軽に活動状況が分かるような環境整備が必要だと考えられる。

参加しやすい分野

まちづくり活動へ参加した最大のきっかけ・理由はH11年調査では「自分自身のためになると思って」だったが、本調査では「社会や人のために何か役に立ちたくて」となっており、より社会貢献意識が高まっているが、全ての活動分野が同じ程度興味を持たれているわけではなく、実際の活動割合よりもずっと大きな興味を持たれている分野もある。

例えば、「ゴミの減量化やリサイクルなど環境の保全を図る活動」「交通安全や犯罪防止など地域の安全を守る活動」は実際の活動割合も興味を持っている割合も3～4割と大きい。「保健、医療、福祉の増進を図る活動」「災害の予防や、災害時にお互いが助け合う活動」や「社会教育の推進を図る活動」については実際の活動経験なくても興味を持っている割合が大きい。

このような状況を把握して活動を促進していくことにより、興味を持っていたが機会などが無く活動していなかった人が参加するようになる可能性も高い。

ポイント

- 1．幅広く読まれている広報紙を積極活用して情報提供
- 2．「市役所・区役所・まちづくりセンター」に行ったついでに自然と情報が得られるようにして、活動未経験者にも情報を
- 3．気軽・手軽な参加形態
- 4．内容・時間・場所のコーディネート機能を提供して「個人」が参加しやすく
- 5．実際の活動は少なくとも興味は持たれている分野はかなりあり、参加者の掘りおこしを

